

目次

各支援センターの令和 7 年度事業実績報告書

千葉県リハビリテーション支援センター	P1
地域リハビリテーション広域支援センター	P3～56
千葉	P3
東葛南部	P9
東葛北部	P15
印旛	P19
香取海匝	P23
山武長生夷隅	P27
安房	P37
君津	P43
市原	P49

各支援センターの令和 8 年度事業実施計画書

千葉県リハビリテーション支援センター	P57
地域リハビリテーション広域支援センター	P59～86
千葉	P59
東葛南部	P63
東葛北部	P67
印旛	P71
香取海匝	P73
山武長生夷隅	P75
安房	P79
君津	P81
市原	P85

(別記第4号様式)

実績報告書

事業実施期間		令和7年4月1日～令和8年3月31日
病院名	千葉県身体障害者福祉事業団 千葉県千葉リハビリテーションセンター	
重点活動 項目評価	【重点活動項目】 千葉県保健医療計画（リハビリテーション対策「地域リハビリテーション支援体制整備」）の骨子に基づいて、千葉県に根ざした分野横断的な仕組みづくりを模索する。 ◆ 県内の地域リハビリテーション支援体制をより強固にする基盤づくりとして、地域リハビリテーション広域支援センターをサポートする ◆ 下記を達成するために、人材育成に取り組む ◆ ちば地域リハ・パートナーの役割や求める活動について、関係機関と見直しを検討する ◆ 高次脳機能障害、医療的ケア児等を含め幅広く、個人やその家族・支援者のより良い暮らしの実現を目指し、社会的障壁を減らせるような地域リハビリテーション支援のネットワークづくりとその拡大を図る ◆ 別途実施される『有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業』の内容を踏まえ、平時から有事に備えた地域リハビリテーション支援体制について検討する 【評価】 県内9つの広域支援センターすべてを訪問し、2か月に1回の定期ミーティングを通じて情報共有を実施するとともに、連絡協議会や地域リハ出前講座等への参加を通じて各センターの活動支援をすることができた。また、地域リハ実践研修および導入研修（有事における地域リハ行動指針策定事業にて実施）の開催により、令和7年度末時点で196名の修了者を輩出し、地域リハ支援体制への理解普及に寄与した。さらに、地域リハフォーラムの開催等を通じて高齢者・介護予防、障害、行政等の各分野との連携を促進し、ネットワークの強化・充実を図った。	

1 圏域訪問等(広域支援センター9箇所)の実施(委託仕様書 2(1))

○圏域訪問

- | | | |
|-----------|-------------|---------------|
| ・千葉(4/15) | ・東葛南部(4/14) | ・東葛北部(5/13) |
| ・印旛(4/25) | ・香取海匝(5/9) | ・山武長生夷隅(4/30) |
| ・君津(5/16) | ・安房(5/16) | ・市原(4/23) |

○連絡協議会・パートナー会議出席

- | | | |
|-------------------|-----------|-------------|
| ・山武長生夷隅(7/4, 3/9) | ・市原(3/13) | ・香取海匝(3/26) |
|-------------------|-----------|-------------|

2	広域支援センター連絡会議等の開催（同（2）） ○広域支援センターとの定期ミーティングの開催（4/8, 6/10, 8/5, 10/14, 12/9） ○千葉県地域リハ広域支援センター担当者連絡会議の開催（3/10）
3	地域リハビリテーションフォーラムの開催（同（3）） ○第19回千葉県地域リハビリテーションフォーラム（2/8） ・テーマ：個を支え、地域を変えるー地域社会に“根ざした”リハビリテーションを考えるー ・参加者：74名
4	地域リハビリテーション支援体制の整備に係る研修プログラムに基づく研修会の開催（3回）（同（4）） ○千葉県地域リハビリテーション実践研修会 ・開催日：1日目…12/6, 2日目…成田会場 12/10, 船橋会場 12/11, 千葉会場 12/17 ・参加者：49名
5	先駆的事例に関する情報収集（同（5）） ○研修や視察、学会参加 ・全国地域リハビリテーション合同研修大会 in 岩手 参加（10/3～10/4） ・リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪 参加（11/21～11/22）
6	災害時に備えたリハビリテーション支援体制の整備、防災訓練等への参加（同（6）） ・第45回九都県市合同防災訓練（10/19） - 災害リハビリテーションの啓発資料に高次脳機能障害、医療的ケア児等への対応について記載 ・千葉 JRAT 幹事会への出席（4/21, 7/8, 11/5, 2/18）
7	上記の他、広域支援センター等関係機関への助言・技術的支援による事業協力、普及・啓発等、地域リハビリテーションの推進に係る対応（同（7）） ○市原地域リハビリテーション広域支援センター主催研修への講師協力（11/7） ○地域リハビリテーション出前講座への協力 東葛南部(1/8)、山武長生夷隅(2/13) ○持ち上げないケアの推進 ・《リフトリーダー養成研修（6/25～6/26）参加者 30名》 ・《リフトリーダーフォローアップ研修（12/20）参加者 20名》 ・《障害者施設および特別養護老人ホームへの相談対応および研修（計2施設 延べ4回）》 ○千葉県総合難病相談支援センター研修会への協力（3/6）
8	その他 ○県健康づくり支援課地域リハビリ班との定期ミーティングの開催（4/24, 5/15, 6/16, 7/17, 8/21, 9/18, 10/16, 11/20, 12/16, 1/15, 2/19, 3/19） ○千葉県介護予防の推進に資する専門職育成研修の開催協力《高齢者福祉課事業(千葉県)》 ○千葉県公衆衛生学会、リハビリテーション・ケア合同研究大会での取組み報告

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、千葉県リハビリテーション支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。

例.《○○事業（△△市）》

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
圏域	千葉 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団 淳英会 おゆみの中央病院
重点活動 項目評価	《地域医療機関及び介護施設、ちば地域リハ・パートナーとの連携強化》 連携強化に注力し、協力施設数を前年度の14から16施設へと拡大した。今年度初めて参加する施設もあり、ネットワークの着実な広がりを実感している。今後は更なるネットワークの拡大や、施設間の情報共有など連携を深化させていきたい。 《住民主体の介護予防の活性化、地域の課題解決に向けた取り組み》 地域ケア会議への参画を通じ、抽出された地域課題に対して多職種と連携し、具体的な解決策の実行に取り組むことができた。こうした活動の積み重ねにより、リハビリ専門職の役割への理解が浸透し、関係機関から直接相談を受ける機会も着実に増えている。今後も専門性を活かした地域支援を継続したい。 《リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援》 今年度初めての試みとしては、地域ケア会議から発展した淑徳大学との連携のほか、小学校での出前講座やアフタースクールでのボッチャ体験会を通じ、学生年代への支援を実現できた。今後も多世代に対し、リハビリ専門職の専門性を活かした多角的な支援を継続したい。
1 連絡協議会の開催 ・千葉圏域地域リハビリテーション連絡協議会 日程：令和8年3月24日（Web形式） 対象：千葉市地域包括ケア推進課、千葉市健康推進課、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、ちば地域リハ・パートナー 内容：当センターの取り組みについて、千葉市自立促進ケア会議について、千葉市地域リハビリテーション活動支援事業についてなど 参加：19施設25名	

2 ちば地域リハ・パートナー関係業務
ア 会議・意見交換会の開催
・千葉圏域ちば地域リハ・パートナー会議 年2回開催 ①日程：令和7年11月18日（Web形式） 対象：ちば地域リハ・パートナー、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等 内容：当センターの取り組みについて、千葉市自立促進ケア会議について、 千葉市地域リハビリテーション活動支援事業について、 グループディスカッション（リハビリ専門職が出来ること、やって欲しいこと） 参加：16施設23名 ②日程：令和8年3月24日（Web形式） 対象：ちば地域リハ・パートナー、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター 千葉市地域包括ケア推進課、千葉市健康推進課 内容：活動報告、模擬地域ケア会議 参加：19施設25名
イ 派遣調整
・《千葉市地域リハビリテーション活動支援業務委託（千葉市）》への専門職派遣調整 依頼件数35件、ちば地域リハ・パートナーは14施設から29件に参加 ・千葉市自立促進ケア会議への専門職派遣調整 千葉市が主催する千葉市自立促進ケア会議へのリハビリ専門職派遣調整 依頼件数17件、派遣延べ人数41名（PT：22名、OT：19名） ちば地域リハ・パートナーは4施設から延べ13名が参加
ウ 事業報告の取りまとめ
・千葉圏域ちば地域リハ・パートナー活動報告書の取りまとめ
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力
「再掲」 ・《千葉市地域リハビリテーション活動支援業務委託（千葉市）》への専門職派遣調整 依頼件数35件、ちば地域リハ・パートナーは14施設から29件に参加 ・千葉市自立促進ケア会議への専門職派遣調整 千葉市が主催する千葉市自立促進ケア会議へのリハビリ専門職派遣調整 依頼件数17件、派遣延べ人数41名（PT：22名、OT：19名） ちば地域リハ・パートナーは4施設から延べ13名が参加

イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

・体力測定会 依頼件数1件

依頼：緑いきいきプラザ

日程：令和7年9月30日

内容：ロコモ度テスト、フィードバック

参加：32名（地域住民）

・出前講座 依頼件数4件

①依頼：昭和の森管理事務所

日程：令和7年10月28日

内容：ウォーキングについて

参加：7名（地域住民）

②依頼：緑いきいきプラザ《千葉市社会福祉協議会》

日程：令和7年11月19日

内容：ロコモ講座

参加：29名（地域住民）

③依頼：緑いきいきプラザ《千葉市社会福祉協議会》

日程：令和8年1月30日

内容：職場の肩こり、腰痛予防

参加：10名（施設職員）

④依頼：土気いきいきセンター《千葉市社会福祉協議会》

日程：令和8年3月13日

内容：ロコモ講座

参加：20名（地域住民）

・通いの場立ち上げ支援 依頼件数1件

依頼：千葉市あんしんケアセンター磯辺

日程：令和7年11月26日

内容：「にしけんおにぎりの会」

参加：6名（地域住民、生活支援コーディネーター等）

・地域課題調査活動 依頼件数1件（2回開催）

①依頼：《淑徳大学 コミュニティ政策学科》

日程：令和7年12月12日

内容：講義「障害のとらえ方、地域リハビリテーションについて」

参加：12名（学生）

②依頼：淑徳大学 コミュニティ政策学科

日程：令和8年1月23日

内容：お散歩マップ作製フィールドワーク

参加：6名（教員、学生、生活支援コーディネーターなど）

- ・会議出席

依頼：千葉市生活支援コーディネーター美浜区

日程：令和8年3月5日

内容：美浜区第1層協議体「みんなが出かけたくなる街・美浜

～福祉用具の使用しやすい地域の整備に向けて～」

参加：生活支援コーディネーター、地域包括支援センター、社会福祉協議会など

- ・その他相談支援

電話（専用回線）、メール（専用アドレス）等による相談に随時対応できる体制を取り、関係機関のみならず、個人の相談にも対応した。

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

- ・千葉市リハビリテーション連絡会 年2回

市内リハビリ専門職種等を対象に、関連施設の連携強化など様々なテーマで研修会、交流会を開催する。

①日程：令和7年7月22日（Web形式）

内容：コアメンバー会議、意見交換会

参加：4施設5名

②日程：令和7年10月23日（Web形式）

内容：各施設紹介、情報交換会

参加：6施設8名

- ・千葉市回リハ有志の会 年2回

千葉市内の回復期病棟を持つ医療機関従事者を対象に、研修会、意見交換会を通じて、施設間の情報共有や、管理者のみだけではなく若手スタッフも含めて交流することで、セラピストの育成やスタッフ同士が気軽に相談できる関係性の構築を目指す。

①日程：令和8年3月6日（Web形式）

内容：コアメンバー会議

参加：2施設3名

②日程：令和8年3月13日（Web形式）

内容：リハビリ時間以外での離床時間の確保について

参加：4施設8名

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

・地域リハビリテーション出前講座

依頼：千葉市立西小中台小学校

日程：令和7年9月24日

参加：30名（児童）

内容：車いす体験を通じて当事者への接し方や環境について考える

・ボッチャ体験会 依頼件数6件

①依頼：おゆみ野公民館

日程：令和7年4月22日

参加：22名（地域住民）

②依頼：サロンなのはな

日程：令和7年5月8日

参加：12名（地域住民、生活支援コーディネーター）

③依頼：大宮公民館

日程：令和7年8月20日

参加：12名（地域住民）

④依頼：老人クラブ 千都世クラブ

日程：令和7年10月14日

参加：20名（地域住民、生活支援コーディネーター）

⑤依頼：畑小学校アフタースクール

日程：令和8年1月9日

参加：20名（児童）

⑥依頼：源小学校アフタースクール

日程：令和8年1月14日

参加：7名（児童）

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間		令和7年4月1日～令和8年3月31日
圏域	東葛南部	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団永生会 新八千代病院	
重点活動 項目評価	・地域共生社会の実現に向けて、保健・医療・福祉分野の包括的支援体制の構築を推進する (評価) 圏域内市町村（市川市、習志野市、船橋市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市）との事業協力や担当課との継続的な連携を通じ、地域包括ケア推進に向けた情報共有および支援体制の強化を図ることができた。 特に八千代市においては通所型短期集中予防サービス事業C型の打合せや地域ケア会議への参加、講師派遣等を通じて多職種・行政との連携を深めることができた。 また、東葛南部圏域地域リハビリテーション連絡協議会（R7.10.29）を開催し、圏域全体の課題把握と関係機関の連携体制の推進に寄与した。 保険領域において習志野保健所と連携し職域におけるフレイル対策推進を行った。 ・難病や健康予防の地域課題に対し、リハビリ専門職の参画を促進する体制を検討する (評価) 保健所との意見交換、難病当事者交流会への協力、難病患者訪問相談事業、神経難病に関する専門職研修への協力等を通じて、地域課題に対するリハビリ専門職の関与機会の確保に取り組んだ。 また、介護予防講座や生きがい対策事業への講師派遣、摂食嚥下研修会の実施など、健康予防領域における専門職の関与を推進することができた。 ・災害リハビリテーションの普及・啓発に向けて取り組む (評価) 災害リハビリテーションに関する研修への参加を通じて知見の収集を行うとともに、県支援センターとの会議・意見交換に参加し、広域支援センターとしての役割理解を深めた。 また、平時の地域ネットワーク強化（連絡協議会・パートナー会議等）を継続することで、有事に活用可能な関係性構築を進めることができた。 今後は体制整備に向けた具体的検討を継続する必要がある。 ・ちば地域リハ・パートナー、関係機関との顔の見える関係を推進し、地域における持続可能な支援体制の構築を目指す (評価) ちば地域リハ・パートナー会議の開催および活動報告取りまとめを通じて関係機関との連携を推進した。 また、市町村・保健所・歯科医師会・介護事業所・教育機関等への相談支援や研修協力を継続的に実施し、多分野との顔の見える関係構築に寄与した。	

1 連絡協議会の開催

年1回開催

東葛南部圏域地域リハビリテーション連絡協議会の開催 (R7. 10. 29)

参集範囲：圏域内市町村

対面開催

内容：地域のリハビリテーションのニーズや課題の把握及び関係機関の連携体制の推進

2 ちば地域リハ・パートナー関係業務

ア 会議・意見交換会の開催

・ちば地域リハ・パートナー会議の開催 (年1回)

概要説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換等 (R7. 11. 17)

イ 派遣調整

リハビリに関する相談窓口を設置して適宜パートナーの派遣調整を行う

リハビリに関する相談窓口を設置し、ちば地域リハ・パートナーの派遣体制を整えた。
なお、今年度の派遣実績はなし。

ウ 事業報告の取りまとめ

ちば地域リハ・パートナー活動報告書とりまとめ (R7. 4. 28、5. 14)

3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援

ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

1) 市川市への事業協力

①市川市担当課との連携・協力

②市川市リハビリテーション協議会との連携・協力 (R7. 4. 9、5. 31、7. 25、
10. 3、R8. 1. 7)

2) 習志野市への事業協力

①習志野市担当課との連携・協力

②習志野市リハビリテーション協議会との連携・協力 (R7. 5. 15、8. 7、R8. 1. 29)

3) 船橋市への事業協力

①船橋市担当課との連携・協力

②船橋市地域リハビリテーション拠点事業との連携・協力

4) 八千代市への事業協力

①八千代市担当課との連携・協力

- ・通所型短期集中予防サービス事業C型の打合せ (R7.4.8、6.16、7.22、8.4、11.27、12.20、R8.1.14、1.15、1.20、2.4、2.17)
- ・通所型短期集中予防サービス事業C型の研修参加 (R8.2.5)
- ・長寿支援課、福祉相談課との打ち合わせ (R7.4.24、9.30、11.12、11.26、12.25)
- ・高齢者の生きがい対策事業への講師派遣 (R7.5.9、6.13、7.11、7.25、9.12、10.10、11.14、12.12、R8.1.9、2.13、2.27)
- ・地域ケア会議への参加 (R8.3.2、3.18)
- ・市内公民館主催研修会への講師派遣 (R7.6.16、10.11)
- ・地域包括支援センターの介護予防講座 (R7.9.6)

②八千代市在宅医療・介護連携支援センターとの連携・協力

- ・NPO 法人やちけあへの協力 (R7.4.17、6.3、8.8、9.1、11.10、11.21、11.30)

③八千代市リハビリテーション協議会との連携・協力 (R7.7.8、R8.3.24)

5) 鎌ヶ谷市への事業協力

①鎌ヶ谷市担当課との連携・協力

②鎌ヶ谷市地域リハビリ活動支援事業実施機関との連携・協力

- 鎌ヶ谷市地域リハビリテーション研修会の協力 (R7.7.15、9.4、11.11、R8.1.20、2.24)

6) 浦安市への事業協力

①浦安市担当課との連携・協力

②浦安市リハビリテーション連絡会との連携・協力

イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

a. 介護施設のオンラインによるミールラウンドを通じた摂食嚥下研修会

対象：圏域内介護施設

b. ケアマネジャー・地域包括支援センターに対する相談支援

c. 圏域内保健所・保健センターへの相談支援

習志野保健所との情報・意見交換 (R7.4.17、6.23、7.28、8.7、R8.2.5、2.9)

難病当事者交流会 (R7.11.19)

難病総合相談センター研修会 (R8.2.9、3.6)

難病患者への訪問相談事業 (R7. 8. 21、10. 31、12. 23)

神経難病に関する専門職研修会の協力 (R7. 8. 30)

d. 障害福祉サービス事業所等への相談支援 (R7. 8. 18、8. 28)

e. 歯科医師会との医科歯科連携事業の支援

在宅摂食嚥下リハビリテーション研究会への協力 (R7. 4. 25、5. 23、6. 20、7. 18、9. 19、10. 17、11. 14、12. 12、R8. 2. 20、3. 27)

f. 高等学校への進路指导向けの職業紹介 (R7. 12. 3)

g. 小学生・中学生・高校生の職場体験受入 (R7. 5. 23)

h. 相談窓口の設置 (随時受付、適宜地域リハ・パートナーにつなげる)

福祉機器業者、薬局等との相談支援

i. 高等学校との相談支援 (R7. 10. 8)

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

・地域リハビリに関わる研修会の開催

対象：ちば地域リハ・パートナー、地域リハビリ協議会、地域リハビリに関わる医療・介護専門職、行政担当課

・八千代市医師会脳卒中地域連携講演会 (R7. 10. 15)

題目：脳卒中の地域連携について

対象：医療・介護機関対象

・東葛南部圏域認知症セミナーの協力 (年2回)

対象：一般市民、医療・介護専門職対象

内容：認知症について

・地域リハビリに関係団体が主催する研修会開催の協力

地域リハビリテーション実践研修会の協力 (R7. 12. 6、12. 10、12. 11)

千葉県総合難病支援センター主催研修会 (R8. 3. 6)

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

・《地域リハ定期ミーティング (県支援センター)》への参加

(R7. 4. 8、6. 10、8. 5、10. 14、12. 9)

・《地域リハ広域支援センター担当者連絡会議、有事リハ事業広域支援センター意見交換会 (県支援センター)》への参加 (R8. 3. 10)

・《第1回地域リハビリテーション協議会 (千葉県)》への参加 (R7. 7. 29)

・《第2回地域リハビリテーション協議会 (千葉県)》への参加 (R8. 3. 17)

・《第17回地域リハビリテーションフォーラム (県支援センター)》の協力 (R8. 2. 8)

・県支援センターとの打ち合わせ (R. 4. 14、7. 23※出前講座打合せ)

・(再掲)地域リハビリテーション出前講座

・市川市立二俣小学校 (R7. 9. 2、10. 10、10. 16)

・八千代市立大和田西小学校 (R7. 8. 26、10. 7、10. 20)

・浦安市立東野小学校 (R7. 8. 22、R7. 12. 19、R8. 1. 8)

・災害リハビリテーションに関する体制整備推進

災害リハビリテーションに関する研修参加 (R7. 8. 23、R8. 1. 30)

・難聴予防に関する意見交換 (R7. 5. 26)

- ・ 広域支援センター実務者会議 (R7. 5. 27、6. 4、7. 9、8. 5、9. 3、10. 1、10. 17、11. 11)
- ・ 広域支援センターST ミーティング (R7. 11. 13)

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を 《 》でくくって記載すること。 例. 《〇〇事業(△△市)》

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間		令和7年4月1日～令和8年3月31日
圏域	東葛北部 地域リハビリテーション広域支援センター	
病院名	旭神経内科リハビリテーション病院	
重点活動 項目評価	・住民の健康増進・介護予防等の取り組み支援として通いの場へ地域住民と協働して活動し自立したグループの立ち上げ・継続支援として、運動、生活のアドバイス、健康度測定を実施することで、住民自身が健康度を継続的に把握しモチベーションを保つ支援ができた ・東葛北部圏域のリハスタッフの所属先を調べ、地域リハ活動に活用できるよう、本年度は松戸市についてリハ職の在籍する事業所をマッピングし、可視化するとともに、令和8年度から当院HPへの掲載するための準備を行うことで、地域リハ活動の推進に寄与した ・地域リハ・パートナーとの協働を実践するために東葛北部各市のリハビリテーション連絡会代表者にお集まりいただき各市の事業の報告会を開催したことで各市の地域リハに活かせる情報や相談、アドバイスをする場や顔の見えるつながりがつくれた	
1 連絡協議会の開催		
日時：R7.11.20 15時～16時50分		
場所：WEB 開催		
対象：圏域内各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー、ケアマネジャー、基幹センターその他		
内容：1. 高次脳機能障害 働く道ありますよ		
2. 企業等の接点を持つ、就労支援事業所からの[脳卒中患者]の問題点について		
38回線 参加38名		
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務		
ア 会議・意見交換会の開催		
○東葛北部地域リハ各市代表連絡会		
2025.9.2（火）15：00～16：10 対面		
場所：旭神経内科リハビリテーション病院4F		
参加者：9名		
①東葛北部地域リハ広域支援センターより		
東葛北部地域リハ広域支援事業 訪問リハ事業所マッピングについて		
各市の地域リハの取り組み、現状報告		
（我孫子市・柏市・流山市・野田市・松戸市）		

②各市の活動について意見交換会 ・今後の東葛北部地域リハの課題や連携、体制について ○ちば地域リハ・パートナー会議 日時：R8.3.16 場所：WEB 開催予定 対象：東葛北部圏域のちば地域リハ・パートナー施設担当者 内容：今年度の実績報告、来年度の事業計画について														
イ 派遣調整 松戸市通所型元気応援クラブの希望グループへの健康度測定(リハ・パートナーとの協業)を計画していたが派遣調整なく当広域支援センターより派遣し実施した														
ウ 事業報告の取りまとめ ○ちば地域リハ・パートナー活動報告書のとりまとめをしました														
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援														
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ○松戸市明第1包括支援センターから講師依頼 東葛北部広域支援センターの役割と通いの場の立ち上げ介入事例について①介護予防を取り入れた地域活動について②地域で行う健康相談会や測定会のあり方についてグループワークに参加 日時：R7年5月27日 場所：明第1包括支援センターへ通いの場への介入について 対象：明第1包括、個別ケア会議 参加者：36人 ○松戸市高齢者支援課へ介護予防事業について検討会議 日時：R8年1月27日 場所：松戸市役所高齢者支援課 参加者：高齢者支援課担当者2人、松戸市リハビリテーション連絡会会長、東葛北部広域支援センター2名 ○情報共有システムの共有について 松戸市のちば地域リハ・パートナーの協力の下、リハ職が在籍している施設等の情報をマッピングし、R8年度から当院のHP(東葛北部地域リハビリテーション広域支援センターのページ)で閲覧可能とする準備をした														
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ○松戸市通所型元気応援クラブの希望グループへの健康度測定 小金原6-7元気くらぶへの健康度測定および健康相談 <table> <tr> <td>R7.4.15</td><td>健康度測定</td><td>参加13名</td></tr> <tr> <td>R7.5.13</td><td>健康度測定結果報告・健康講話</td><td>参加13名</td></tr> <tr> <td>R7.10.21</td><td>健康度測定</td><td>参加21名</td></tr> <tr> <td>R7.11.25</td><td>健康度測定結果報告・健康講話</td><td>参加21名</td></tr> </table>			R7.4.15	健康度測定	参加13名	R7.5.13	健康度測定結果報告・健康講話	参加13名	R7.10.21	健康度測定	参加21名	R7.11.25	健康度測定結果報告・健康講話	参加21名
R7.4.15	健康度測定	参加13名												
R7.5.13	健康度測定結果報告・健康講話	参加13名												
R7.10.21	健康度測定	参加21名												
R7.11.25	健康度測定結果報告・健康講話	参加21名												

○小金原元気くらぶへの健康度測定および健康相談

R7. 4. 18	健康度測定	参加 13 名
R7. 6. 20	健康度測定結果報告・健康講話	参加 13 名
R7. 10. 24	健康度測定	参加 9 名
R7. 11. 21	健康度測定結果報告・健康講話	参加 9 名

○リリッシュくらぶへの健康度測定および健康相談

R7. 8. 19	健康度測定	参加 6 名
R7. 9. 16	健康度測定結果報告	参加 6 名
R7. 12. 16	健康度測定	参加 6 名
R8. 1. 20	健康度測定結果報告	参加 6 名

○小松園 健康度測定および健康相談

R7. 6. 13	健康度測定	参加 9 名
R7. 7. 11	健康度測定結果報告	参加 9 名
R7. 11. 28	健康度測定	参加 9 名
R7. 12. 19	健康度測定結果報告	参加 9 名

○小金原 7 丁目西町会 健康度測定および健康相談
資料・体操動画 (DVD) の作成及び提供実施

R7. 5. 9	健康度測定	参加 14 名
R7. 6. 6	健康度測定結果報告	参加 14 名
R7. 6. 20	健康体操	参加 14 名
R7. 11. 28	健康度測定	参加 14 名
R7. 12. 19	健康度測定結果報告	参加 14 名
R8. 1. 16	健康体操	参加 14 名
R8. 2. 6	健康体操	参加 14 名
R8. 2. 20	健康体操	参加 14 名
R8. 3. 13	健康体操	参加 14 名

○個別ケース相談 1 例

R7. 6 月通所スタッフより電話相談あり。

11/11、8/8 医療機関への受診に同席、訪問リハスタッフと連携しリハ介入について橋渡した

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

「再掲」

日時：R7. 11. 20 15 時～16 時 50 分

場所：WEB 開催

対象：圏域内各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー、ケアマネジャー、
基幹相談支援センターその他

内容：1. 高次脳機能障害 働く道ありますよ

2. 企業等の接点を持つ、就労支援事業所からの[脳卒中患者]の問題点について

38回線 参加38名

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

○出前講座

2026年1月15日(木) 14:25~15:10

対象:2学年5クラス(183名)

場所: 柏市西原中学校 体育館

内容: リハビリテーションに携わる職業について理解を深め福祉について考える

事前授業: 高齢者や障害のある方の特徴と環境における障害(バリア)について知ろう

出前授業: リハビリテーション関連職種からの講義

事後授業: 2時間を通して学んだことの振り返りと自分たちができること

1/6 当院にて事前打ち合わせ(対面) 参加者: 教員2名、広域スタッフ3名

○地域のリハ職の所属施設の見える化 今年度は松戸市の訪問看護ステーション・訪問リハ事業所を地図にマッピングし地域資源を活用できるよう取り組んだ

・松戸市の介護保険課が委託している介護サービス事業者「介護なび・まつど」ガイドブック発行事業者へ連絡確認

・訪問看護ステーション事業者・訪問リハビリテーション事業者へ地図に事業所をマッピングすることへの目的説明・同意依頼した

○地域リハ事業に対する自施設内での検討会議

毎月第1月曜 R7.4/7.5/5.6/2.7/7.8/4.9/1.10/6.11/3.12/1

R8.1/5.2/2.3/2

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例.《○○事業(△△市)》

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間		令和7年5月19日～令和8年3月31日
圏域	印旛	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団高邦会 成田リハビリテーション病院	
重点活動 項目評価	○圏域内7市2町・関係機関との事業協力強化 ・健康増進・介護予防の取組支援（研修会、従事者協働促進、相談支援） （評価）成田市、富里市等年間通して健康増進・介護予防への取組支援事業に協力し、関係性、連携等を深め、次年度につなげることができた。 ・現状把握と課題に対する取り組みに関する連携強化 （評価）八街市における市内の病院・施設の協力得る為、行政、市内の病院・施設、印旛圏域地域リハ広域支援センターとの連携を図った。定期的な意見交換会の場を設け、顔の見える関係を構築した。 ・ちば地域リハ・パートナー登録機関との連携・活動充実 （評価）ちば地域リハ・パートナー登録機関との連携にて市町での介護予防事業や通いの場への支援を行った。また、ちばリハ・パートナー会議を開催し、意見交換を活発に行うことで、顔の見える関係をより強化することができた。 ・圏域内訪問の実施 （評価）行政、地域包括支援センターなどのニーズに応じて圏域内関係機関との相談、連携を図った。 関係機関とのコミュニケーション機会により、圏域内のニーズを把握することができた。	
1 連絡協議会の開催		
・令和7年度 印旛圏域地域リハビリテーション連絡協議会		
日時：R8/1/27		
内容：千葉県地域リハビリテーション体制整備推進事業に関して、令和7年度活動報告、グループに分かれた意見交換		
参加：計51名		
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務		

ア 会議・意見交換会の開催 ・令和7年度 印旛圏域ちば地域リハ・パートナー会議 日時：R7/8/29 内容：地域リハビリテーション広域支援センター概要、令和7年度年間計画、中間報告 参加：20-30名 ・現場から学ぶ、地域リハビリテーション研修会 日時：R7/8/29 内容：圏域内市町の活動に関して、意見交換会 参加：20-30名 ・地域リハ広域支援センター内での会議（地域連携委員会） 日時：R7/5/20, 6/17, 7/15, 8/19, 9/30, 10/21, 11/18, 12/16, R8/1/27, 2/24, 3/17 内容：各月の活動報告、活動計画の確認、承認、新規依頼の承認など 参加：院内各科 委員 10-20名
イ 派遣調整 ・富里市自立支援型地域ケア会議 日時：5/22, 7/24, 9/25, 11/27, R8/1/29 の全5回 内容：自立支援の困難事例に対し、多職種で検討を行う 参加：参加者(10-15名程度)、行政担当者(2-3名) その他：助言者としてちば地域リハ・パートナー登録機関から派遣・八街市後期高齢者の保健・介護予防事業 通いの場等への関与 八街市国保年金課 日時：5/19, 5/22, 5/23, 6/4, 6/11, 6/25, 6/27, 7/24, 9/11, 11/19, R8/1/20, 2/9, 2/18 内容：後期高齢者への介護予防等の普及啓発、フレイル予防 参加：10-30名 その他：ちば地域リハ・パートナー登録機関から派遣
ウ 事業報告の取りまとめ ちば地域リハ・パートナー活動報告書取りまとめ
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援 ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・富里市自立支援型地域ケア会議「再掲」 日時：5/22, 7/24, 9/25, 11/27, R8/1/29 の全5回 内容：自立支援の困難事例に対し、多職種で検討を行う 参加：参加者(10-15名程度)、行政担当者(2-3名) ・富里市認知症見守り声かけ体験をしよう 日時：7/24, 11/19 内容：認知症で徘徊している方への声かけ体験 参加：10-20名 《・富里市介護予防出前講座（富里市）》

日時：10/23, 10/30, 12/16, R8/2/10

内容：市内在住の高齢者に対する介護予防の取り組み

参加：10-20 名

来年度の介護予防出前講座に関する打ち合わせ 日時：R8/3/11

八街市地域ケア会議

日時：9/25, 11/27, 12/25, R8/1/15, 2/26, 3/26

内容：困難事例に対し、多職種で検討を行う

参加：参加者(10-15 名程度)、行政担当者(2-3 名)

・八街市地域リハビリテーション研修会

日時：8/1, 9/12, 10/17 の全3回

内容：市内での地域リハ活動を学ぶ

参加：参加者(20-30 名程度)、行政担当者(3-5 名)

・ノルディックウォークで歩いて地域の見守り活動进行しよう 成田市遠山地区地域包括支援センター

日時：6/3, 7/1, 8/5, 9/2, 10/7, 11/11, 12/2, R8/1/6, 2/3, 3/3

内容：10 分講話、年 2 回の身体機能計測にて転倒予防指導

参加：10-20 名

・ノルディックウォークで歩いて地域の見守り活動进行しよう 特定非営利活動法人あい愛

日時：6/4, 7/2, 9/3, 10/1, 11/5, 12/3, R8/1/7, 2/4, 3/4

内容：10 分講話、年 2 回の身体機能計測にて転倒予防指導

参加：10-20 名

・四街道市地域リハビリテーション活動支援事業に係る意見交換会

日時：R8/2/20

参加：20-30 名

《・佐倉市地域ケア会議推進事業研修会（佐倉市）》

日時：R8/2/20

参加：20-30 名

イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

・成田市介護保険課

訪問型サービス C 型事業に関する電話相談

・適時、電話やメールでの相談支援

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

・現場から学ぶ、地域リハビリテーション研修会「再掲」

日時：8/29

内容：圏域内市町の活動に関して学ぶ、意見交換会

参加：20-30 名

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

- ・千葉県地域リハビリテーション実践研修への登壇

日時：12/6, 12/10 打ち合わせ(9/12)

内容：つなぐの実際を理解する 高齢者、介護予防の視点から

- ・千葉県立成田北高等学校 出前事業

日時：R8/3/12

内容：医療、リハビリに関して学ぶ、職業体験

参加：約 40 名

その他：東葛南部地域リハ広域支援センターの協力あり

出前講座締切後の申込みに対し、主管課の承認を得て、対応する

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間		令和7年4月1日～令和8年3月31日	
圏域	香取海匠 地域リハビリテーション広域支援センター		
病院名	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 総合病院国保旭中央病院		
重点活動項目評価	① 短期集中予防サービスに関する事業協力・情報発信 → 会議への参加等の事業協力を行った（旭市・匝瑳市） 研修会開催、学会等発表で情報提供・発信を行ったことにより、地域の関係機関との連携強化やサービスの質の向上につながった。 ② 香取海匠圏域内のリハ資源再調査 → 令和7年12月の状況としてホームページ情報を更新し、圏域内関係者へ情報提供を行ったことにより、情報アクセスの強化や適切なサービス利用を推進できた。		
1 連絡協議会の開催			
香取海匠地域リハビリテーション連絡協議会（3月：紙面開催）			
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務			
ア 会議・意見交換会の開催			
① 香取海匠圏域 地域リハ・パートナー会議 第1回：5月29日 参加者：18名 第2回：3月26日 参加者：17名 ② 生活期リハ活動支援班会議 第1回：9月12日 参加者：8名 第2回：2月14日 参加者：13名 ③ 地域ネットワーク支援班会議 第1回：4月19日 参加者：5名 第5回：12月3日 参加者：5名 第2回：5月14日 参加者：5名 第6回：1月22日 参加者：4名 第3回：7月9日 参加者：6名 第7回：2月12日 参加者：5名 第4回：9月17日 参加者：4名			
イ 派遣調整			
地域リハ・パートナーの派遣体制を整えた。なお、令和7年度については派遣依頼なし			
ウ 事業報告の取りまとめ			
ちば地域リハ・パートナー令和6年度活動報告書とりまとめ			
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援			
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力			
① 旭市一般介護予防事業 旭市介護予防サポーター養成講座講師：6月25日 あさピー☆きらり体操全体大会講師：11月26日 ② 旭市地域ケア個別会議への専門職派遣 4月24日、5月22日、6月26日、7月25日、8月28日、9月25日、 10月30日、11月27日、12月25日、1月22日、2月26日、3月26日			

	③ 《リハビリテーション専門職同行訪問事業：15 件》 ④ 《旭市通所型サービス C 事業：1 件》 ⑤ 令和 7 年度第 1 回旭市介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防リハビリテーション担当者連絡会：6 月 4 日 ⑥ 《旭市介護保険運営協議会・旭市地域包括支援センター運営協議会委員》 第 1 回：8 月 21 日 第 2 回：10 月 28 日 第 3 回：2 月 10 日 ⑦ 令和 7 年度介護予防事業に係る意見交換会（匝瑳市）：2 月 25 日
イ	リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ① リハビリテーションに関する相談対応：7 件 ② 講師派遣（研修会・相談支援等） ・ニチイ学館 介護職員初任者研修講師：7 月 3 日、11 月 4 日、3 月 30 日 ・令和 7 年度難病支援事業における講演会・講習会講師（海匠保健所主催）：2 月 27 日 ③ 出前講座（関係機関職員等対象）：実施なし（相談 1 件）
4	リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 ① 令和 7 年度香取海匠地域リハビリテーション講演会：10 月 4 日 テーマ：人生の最終段階における意思決定支援および地域連携 参加者：100 名 ② 令和 7 年度香取海匠地域生活期リハ活動支援班研修会 ・第 1 回：9 月 12 日 会場：オンライン テーマ：現役世代の脊髄損傷患者の就業・社会参加を支える多職種支援 参加者：34 名 ・第 2 回：2 月 14 日 会場：旭中央病院 しおさいホール テーマ：リハ職の「強み」で暮らしを支える 参加者：34 名 ③ 《令和 7 年度高次脳機能障害支援研修会：11 月 27 日》 会場：旭中央病院 しおさいホール テーマ：高次脳機能障害のある方の思いを理解するコミュニケーションの工夫 参加者：26 名
5	その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 ① 「障害者交流会 和希楽会」活動 ・令和 7 年度和希楽会全体集会：5 月 25 日 会場：旭中央病院 東体育館 参加者：60 名 内容：ウィルチェアダンス披露 パラスポーツ体験、 地域の障がい者団体・サークル紹介 ・和希楽会ニュース発行：第 30 号（9 月）、第 31 号（3 月） ・マッチング活動 飯高檀林散歩：4 月 19 日（参加者 8 名） 釣り：4 月 20 日（参加者 6 名）、5 月 18 日（参加者 6 名）、6 月 15 日（参加者 3 名）、9 月 21 日（参加者 4 名）、10 月 19 日（参加者 3 名） 公園散歩：5 月 10 日（雨天中止）、10 月 25 日（雨天中止）、 3 月 29 日（参加者 23 名） グランドゴルフ：4 月 26 日（参加者 24 名）、11 月 1 日（参加者 25 名） ボッチャ：6 月 28 日（参加者 21 名）、11 月 15 日（参加者 10 名）

- イチゴ狩り：2月22日（参加者13名）
- ② 出前講座等への講師派遣（地域住民、学生対象）
- ・旭市手話サークル若葉の会 医療職ミニ講演：8月26日
 - ・地域リハビリテーション出前講座
旭市立千潟小学校：10月23日
 - ・健康づくり出前講座
そうさ年金友の会 野栄支部：7月18日 テーマ：認知症
旭市三川地区社会福祉協議会：11月18日、11月19日 テーマ：介護予防
旭中央病院ボランティア委員会：11月26日 テーマ：認知症予防
海匝地区シニアクラブ連合会：2月25日 テーマ：認知症予防
- ③ まめ知識講座（院内開催）
- 嚥下障害について：4月17日 抗がん剤と運動について：3月11日
 - ウォーキングの効果について：3月27日
- ④ 広報活動：ホームページの情報更新
- ⑤ 香取海匝圏域のリハビリテーション資源調査の実施
- ⑥ 各種会議・研修会等への参加
- ・広域支援センター運営会議：4月18日、4月24日、2月17日
 - ・県支援センター-広域支援センター定例会議：4月8日、6月10日、8月5日、10月14日、12月9日
 - ・令和7年度千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議：3月10日
 - ・県支援センター圏域訪問：5月9日
 - ・地域リハビリテーションフォーラム：2月8日
 - ・有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業「有事に備えて私たちがすべきこと」意見交換会：9月29日、11月19日、12月15日
 - ・有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業 広域支援センター意見交換会：3月10日
 - ・千葉県地域リハビリテーション実践研修：12月6日、12月17日
 - ・令和7年度第1回旭市地域ケア実務者会議
第1回：4月16日、第2回：5月21日、第3回：6月18日
 - ・地域リハビリテーション研修 災害時に備えた地域リハビリテーション支援体制整備 [各論編]：1月30日
 - ・令和7年度千葉県総合難病相談支援センター第2回担当者会議および研修会
3月6日
 - ・令和7年度介護予防・日常生活支援総合事業説明会（匝瑳市）：1月22日

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
圏域	山武長生夷隅 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団慈優会 九十九里病院
重点活動 項目評価	① 対話による「地域を知る」取り組み (評価) 地域包括支援センターや保健所等の52機関へのあいさつや意見交換会、連絡協議会での対話を重ねる中で地域の実情や特性への理解が深まったと考える。さらに、アンケート調査の実施を通して、地域を把握するうえで有益な知見を得ることができた。 ② ちば地域リハ・パートナーとの協働促進 (評価) 地域リハビリテーション勉強会や地域づくり市民講座については、企画段階から協働して取り組むことができた。また、月1回のちば地域リハ・パートナー会議を継続するとともに、初の試みとしてちば地域リハ・パートナー総会を開催できたことは、ちば地域リハ・パートナー間の連携や関係性の強化に寄与したと考えられる。 ③ 「したい生活」を実現できる地域社会づくり (評価) 市町村からの依頼に基づき実施した地域リハビリテーション活動支援事業では、個別の課題を起点として地域課題の抽出につながり、ひいては地域社会づくりへと発展する成果が見られた。多職種連携が地域社会づくりを推進する重要な要素であると考えられることから、今後も引き続き多職種連携の強化・推進をはかっていきたいと考えている。
1 連絡協議会の開催 - 令和7年度第1回連絡協議会開催 参集範囲：各市町村の地域リハ関係課、健康福祉センター、圏域内医師会、圏域内歯科医師会、圏域内ちば地域リハ・パートナー、県リハ等(対面開催・16名) 開催日時：令和7年7月4日(金) 14:00～16:00 内容： - 報告「令和7年度事業計画・アンケート結果報告」 - 話題提供 「有事における地域リハビリテーション行動指針地域編の検討・作成について」 - 意見交換 テーマ「制度・分野ごとの『縦割り』や『支え手』『受け手』という関係を越えるには」	

・令和7年度第2回連絡協議会開催 参集範囲：各市町村の地域リハ関係課、健康福祉センター、圏域内医師会、圏域内歯科医師会、圏域内ちば地域リハ・パートナー、県リハ等（対面開催・24名） 開催日時：令和8年3月9日（月）14:00～16:00 内容： 1) 令和7年度事業報告・令和8年度事業計画 2) 話題提供 「有事における地域リハ行動指針について」 3) 意見交換 テーマ「要配慮者に対する避難所での支援と、より実践的な避難訓練の在り方を考える」	2 ちば地域リハ・パートナー関係業務
ア 会議・意見交換会の開催	・ちば地域リハ・パートナー会議開催 4/28（WEB開催・4名参加） 5/20（WEB開催・4名参加） 6/16（WEB開催・3名参加） 7/4（対面開催・10名参加） 8/19（WEB開催・7名参加） 9/30（WEB開催・5名参加） 10/30（WEB開催・4名参加） 11/25（WEB開催・6名参加） 12/15（WEB開催・5名参加） 1/15（WEB開催・3名参加） 2/20（WEB開催・3名参加） 3/9 ちば地域リハ・パートナー総会（対面開催・13名参加） ・意見交換会開催 参集範囲：市町村担当課、地域包括支援センター、ちば地域リハ・パートナー（21名参加） 開催日時：令和7年11月28日（金）14:00～16:00 開催場所：サンライズ九十九里 内容：講演「その人らしい暮らしにつながる環境調整」 意見交換会テーマ「その人らしい暮らしにつながる環境設定を推進するには」
イ 派遣調整	・地域リハビリテーション勉強会派遣調整・会場協力（4/28 ちば地域リハ・パートナー会議にて依頼） ・出前講座派遣調整（5/20 ちば地域リハ・パートナー会議にて依頼） ・健康づくり市民講座派遣調整（5/20 ちば地域リハ・パートナー会議にて依頼） ・山武市生活機能モニタリング測定会「わたしの健康プラス」派遣調整（3/6 一斉メールにて依頼） ・白子町地域ケア個別会議派遣調整（3/10 一斉メールにて依頼）
ウ 事業報告の取りまとめ	・4月～5月上旬にかけて取りまとめ
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援	ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ①地域ケア会議 【横芝光町】 《・自立支援型地域ケア会議助言者 4/18（専門職等10名参加） 5/16（専門職等10名参加） 6/20（専門職等11名参加） 7/18（専門職等12名参加） 9/19（専門職等12名参加） 10/17（専門職等9名参加） 11/21（専門職等11名参加） 12/19（専門職等13名参加） 1/16（専門職等11名参加） 2/20（専門職等12名参加） 3/27（専門職等15名参加） 3/6 地域ケア推進会議（専門職等14名参加）》 【山武市】 《・自立支援に向けた地域ケア会議助言者 7/24（専門職等14名参加） 1/22（専門職等14名参加） 【芝山町】

・地域ケア会議助言者 5/30 (専門職等 14 名参加)

【いすみ市】

《・自立支援型地域ケア会議アドバイザー 2/6 (専門職等 22 名参加)》

【長生村】

《・介護予防のための地域ケア個別会議助言者 5/14 (専門職等 9 名参加) 7/17 (専門職等 9 名参加)
12/18 (専門職等 12 名参加)》

【長南町】

《・介護予防のための地域ケア個別会議助言者 7/23 (専門職等 6 名参加)
10/22 (専門職等 8 名参加) 1/28 (専門職等 9 名参加)》

【勝浦市】

《・自立支援型地域ケア会議助言者 11/17 (専門職等 10 名参加)》

②通いの場

【長柄町】

《・地域リハビリテーション事業での講演 1/20 (地域住民 7 名参加) 1/23 (地域住民 6 名参加)
2/4 (地域住民 6 名参加) 2/10 (地域住民 6 名参加) 3/17 (地域住民 10 名参加)》

【横芝光町】

《・通いの場での体力測定等 5/19 (地域住民 10 名参加) 6/19 (地域住民 3 名参加)
7/8 (地域住民 12 名参加) 8/5 (地域住民 14 名参加) 9/2 (地域住民 8 名参加)
9/22 (地域住民 13 名参加) 10/22 (地域住民等 13 名参加) 10/27 (地域住民 13 名参加)
11/5 (地域住民 16 名参加) 11/19 (地域住民 10 名参加) 12/8 (地域住民 15 名参加)
12/26 (地域住民 9 名参加) 1/15 (地域住民 35 名参加) 1/23 (地域住民 12 名参加)
1/26 (地域住民 14 名参加) 2/4 (地域住民 6 名参加) 2/5 (地域住民 29 名参加)
2/9 (地域住民 9 名参加) 2/25 (地域住民 9 名参加) 3/4AM (地域住民 9 名参加)
3/4PM (地域住民 5 名参加) 3/12 (地域住民 31 名参加)》
《・通いの場交流会での講演 1/30 (地域住民 53 名)》

【長南町】

《・出張介護予防教室での講演 9/16 (地域住民 13 名参加)》

【一宮町】

《・けんこう運動教室での講演 6/13 (地域住民 40 名参加) 8/21 (地域住民 12 名参加)
11/22 (地域住民 10 名参加) 11/6 (地域住民 13 名参加) 12/12 (地域住民 39 名参加)》
・出張介護予防教室での講演 11/20 (地域住民 12 名参加) 3/26 (地域住民 9 名参加)

【大多喜町】

《・通いの場での体力測定等 5/8 (地域住民 17 名参加) 5/15 (地域住民 12 名参加)
5/13 (地域住民 19 名参加) 5/19 (地域住民 17 名参加) 6/9 (地域住民 21 名参加)
7/3 (地域住民 17 名参加) 7/10 (地域住民等 17 名参加) 7/14 (地域住民 22 名参加)
7/28 (地域住民 17 名参加) 8/4 (地域住民 14 名参加) 9/18 (地域住民 16 名参加)
9/25 (地域住民 26 名参加) 9/29 (地域住民 21 名参加) 10/6 (地域住民 15 名参加)
11/27 (地域住民 15 名参加) 12/1 (地域住民 20 名参加) 12/4 (地域住民 14 名参加)
12/8 (地域住民 16 名参加) 1/15 (地域住民 19 名参加) 1/26 (地域住民 28 名参加)
2/5 (地域住民 17 名参加) 2/12 (地域住民 17 名参加) 2/16 (地域住民 17 名参加)》

【九十九里町】

・通いの場での体力測定等 5/20 (地域住民 5 名参加) 8/19 (地域住民 9 名参加)
9/17 (地域住民 12 名参加) 9/17 (地域住民 12 名参加) 10/21 地域住民 4 名参加)

3/18 (地域住民 11 名参加) 3/31 (地域住民 9 名参加)

③サービス・活動 C

【長生村】

《・サービス・活動 C での面談 4/23 (地域住民 2 名参加) 5/14 (地域住民 1 名参加)
6/11 (地域住民 1 名参加) 6/18 (地域住民 1 名参加) 7/9 (地域住民 2 名参加)
8/20 (地域住民 2 名参加) 9/3 (地域住民 3 名参加) 9/10 (地域住民 2 名参加)
10/1 (地域住民 3 名参加) 10/15 (地域住民 3 名参加) 10/22 (地域住民 2 名参加)
11/5 (地域住民 1 名参加) 11/19 (地域住民 2 名参加) 12/17 (地域住民 1 名参加)
3/11 (地域住民 6 名参加) 3/25 (地域住民 3 名参加)》

【九十九里町】

《・サービス・活動 C の実施 5/13 (地域住民 4 名参加) 5/20 (地域住民 4 名参加)
5/27 (地域住民 4 名参加) 6/3 (地域住民 4 名参加) 6/10 (地域住民 3 名参加)
6/17 (地域住民 3 名参加) 6/24 (地域住民 3 名参加) 7/1 (地域住民 3 名参加)
7/8 (地域住民 3 名参加) 7/15 (地域住民 3 名参加) 7/22 (地域住民 3 名参加)
7/29 (地域住民 3 名参加) 8/26 (地域住民 4 名参加) 9/2 (地域住民 3 名参加)
9/9 (地域住民 4 名参加) 9/16 (地域住民 3 名参加) 9/30 (地域住民 4 名参加)
10/7 (地域住民 4 名参加) 10/14 (地域住民 3 名参加) 10/21 (地域住民 3 名参加)
10/28 (地域住民 4 名参加) 11/4 (地域住民 3 名参加) 11/11 (地域住民 3 名参加)
12/16 (地域住民 4 名参加) 12/23 (地域住民 4 名参加) 1/6 (地域住民 4 名参加)
1/13 (地域住民 4 名参加) 1/20 (地域住民 4 名参加) 1/27 (地域住民 3 名参加)
2/3 (地域住民 4 名参加) 2/10 (地域住民 4 名参加) 2/17 (地域住民 4 名参加)
2/24 (地域住民 4 名参加) 3/3 (地域住民 3 名参加)》

【大多喜町】

《・サービス・活動 C での面談 11/5 (地域住民 4 名参加) 11/12 (地域住民 5 名参加)
11/19 (地域住民 3 名参加) 11/26 (地域住民 3 名参加) 12/3 (地域住民 3 名参加)
12/10 (地域住民 2 名参加) 12/17 (地域住民 3 名参加) 12/24 (地域住民 4 名参加)
1/7 (地域住民 4 名参加) 1/14 (地域住民 4 名参加) 1/21 (地域住民 4 名参加)
2/3 (地域住民 3 名参加) 2/18 (地域住民 3 名参加)》

④同行訪問

【長生村】

《・介護支援専門員等との同行訪問 4/30 5/28 6/25 7/2 7/23 8/27 9/17 10/1 10/29 11/26
12/3 12/10 1/14 1/28 2/25 3/4》

【九十九里町】

《・介護支援専門員等との同行訪問 11/4 11/11》

【横芝光町】

《・介護支援専門員等との同行訪問 4/8 5/1 5/16 5/28 7/14 8/4 8/26 10/7》

【一宮町】

・介護給付費適正化事業に伴う同行訪問 6/24 9/11 12/4

⑤認知症関連

【山武市】

・認知症カフェ 8/21 (地域住民 11 名参加) 11/6 (地域住民 12 名参加)

【長生村】

- ・認知症サポーターステップアップ講座での講演 9/10（地域住民 13 名参加）

【芝山町】

- ・認知症サポーター養成講座での講演 9/11（地域住民 13 名参加）

【睦沢町】

- 《・認知症ステップアップ教室での講演 9/12（地域住民 17 名参加）》

【山武市】

- 《・認知症カフェでの講演 9/12（地域住民 24 名参加）》

⑥その他

【東金市】

- 《・介護予防講演会での講演 10/31（地域住民 38 名参加）》

【白子町】

- 《・介護予防講演会での講演 11/7（地域住民 20 名）参加》

【一宮町】

- ・介護体験 11/13（小学生 22 名参加） 12/1（小学生 82 名参加）

⑦出前講座

- ・地域リハビリテーション出前講座打合せ開催 12/2

- ・地域リハビリテーション出前講座開催

対象者：高校生生徒（13 名参加）

開催日時：令和 8 年 2 月 13 日（金）13:35～15:25

開催場所：千葉県立大原高等学校

内容：リハビリ専門職の仕事内容・やりがい等

イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- 《・特別養護老人ホーム介護指導 4/24 5/29 6/26 7/24 9/26 10/34 11/25 12/9 1/29 2/26 3/24》

- ・東金市幼児健康診査子育て相談 5/22 6/4 7/16 8/6 9/24 11/12 12/11 1/21 2/19 3/18

- ・大網白里市介護予防事業等に関する相談 6/26

- ・芝山町サービス C・活動 C に関する打合せ 12/5

- ・山武市同行訪問に関する相談 12/12

- ・随時、電話等での相談

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

- ・地域リハビリテーション勉強会打合せ 7/3

- ・地域リハビリテーション勉強会開催（34 名参加）

参集範囲：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護支援専門員等

開催日時：令和 7 年 8 月 22 日（金）18:30～20:30

開催場所：季美の森リハビリテーション病院

内容：講演「高次脳機能障害 暮らしの自立に向けた支援」

～生活版ジョブコーチ支援の考え方と実践～

事例検討会「高次脳機能障害・認知症」

- ・健康づくり市民講座打合せ 12/5 2/17

- ・健康づくり市民講座開催

参集範囲：地域住民、専門職等（65名参加）

開催日時：令和8年2月27日（金）14：00～16：40

内容：講演「きこえと脳の関係」～補聴器はどのように役立つの？～
各種相談・簡易チェックなど

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

- ・圏域訪問 4/30
- ・ボッチャ教室でのサポート 4/16（地域住民19名参加） 9/19（地域住民15名参加）
- 《・下町健康教室での講演 4/16（地域住民29名参加） 5/26（地域住民23名参加）
6/16（地域住民25名参加） 7/7（地域住民23名参加） 8/25（地域住民19名参加）
9/8（地域住民19名参加） 10/20（地域住民26名参加） 11/10（地域住民21名参加）
12/5（地域住民21名参加） 1/19（地域住民20名参加） 2/2（地域住民23名参加）
3/16（地域住民23名参加）》
- ・定期ミーティングへ出席 4/8 6/10 8/5 10/14 12/9
- ・ホッとステーション実行委員会へ出席 4/28 9/1 12/12
- ・山武がつながるネットワークへ出席 5/14 6/11 7/17 8/14 9/2 11/11
- ・子ども食堂でのサポート 5/18 8/5 8/17 9/21 11/16 1/18 3/15
- ・地域リハビリテーション研修プログラムWGへ出席 5/27
- ・さんむ筋力アップトレーニング SUNトレ教室の指導 6/5（地域住民17名参加）
2/20（地域住民52名参加）
- ・ふれあい会食会での講演 6/27（地域住民19名参加）
- 《・嶺南地区健康フェスタでの講演 6/29（地域住民31名参加）》
- 《・睦沢町ミニデイでの講演 7/9（地域住民10名参加） 8/6（地域住民9名参加）
9/2（地域住民9名参加） 10/8（地域住民10名参加） 11/4（地域住民10名参加）
12/2（地域住民11名参加） 1/13（地域住民9名参加） 2/3（地域住民11名参加）》
- ・医療介護連携ミーティングへ出席 7/10 12/4
- ・障害児部会へ出席 7/17 11/21 2/19
- ・生活困窮者支援に係る受け入れ先の開拓等を目的とした会議 7/22 3/6
- ・出前講座資料作成WGへ出席 7/23
- ・広域支援センター打合せ出席 7/25
- ・千葉県地域リハビリテーション導入研修へ参加 7/29
- ・山武地域・職域連携推進協議会作業部会打合せ 5/9 2/24
- ・山武地域・職域連携推進会議へ出席 7/31 12/22
- ・山武市すこやかのかぐく健康体操教室での講演 9/3（地域住民13名参加）
- 《・睦沢町簡単エクササイズ講習会 9/4（地域住民10名参加）》
- ・みらいの広場での講演 9/18（地域住民11名参加）
- ・地域リハ実践研修 座談会打合せへ出席 9/12
- 《・「有事に備えて私たちがすべきこと」意見交換会へ出席 9/26 11/10 12/23》
- ・芝山町ミニデイ教室での講演 10/10（地域住民8名参加）
- ・横芝光町パラカヌー体験会でのサポート 10/18（地域住民等37名参加）
- ・長柄町お楽しみ会での講演 10/27（地域住民等75名参加）
- ・芝山町はなさくサロンでの講演 11/13（地域住民22名参加）
- 《・夷隅保健所難病講演会・交流会での講演 11/14（難病当事者・家族11名参加）》
- ・ホッとつながるフォーラムでのサポート 12/2
- 《・地域リハビリテーション実践研修へ参加 12/5》

- ・地域リハビリテーションワークショップへ参加 12/11
- ・横芝光町ボランティア養成講座での講演 12/25（地域住民 21 名参加）
- 《・勝浦市家族介護予防教室での講演 1/22（地域住民（22 名参加）》
- ・千葉県地域リハビリテーションフォーラムへ参加 2/8
- 《・横芝光町ケアネット会議での講演 3/2（介護支援専門員等 40 名参加）》
- ・地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議へ出席 3/10
- 《・有事リハ事業広域支援センター意見交換会へ出席 3/10》
- ・地域リハビリテーション協議会へ出席 3/17
- ・地域リハビリテーション広域支援センター対策会議開催 4/16 5/21 6/25 7/23 8/20 9/10 10/22
11/19 12/17 1/28 2/18 3/25
- ・その他、地域リハビリテーションに係る研修会等への参加

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例. 《〇〇事業（△△市）》

地域リハビリテーション勉強会

高次脳機能障害 暮らしの自立に向けた支援
～生活版ジョブコーチ支援の考え方と実践～

参加費 無料

日時

令和7年8月22日（金）18時30分～20時30分

内容

講演「高次脳機能障害 暮らしの自立に向けた支援
～生活版ジョブコーチ支援の考え方と実践～」

生活版ジョブコーチ支援とは、高次脳機能障害の生活自立支援のための支援手法です。生活版ジョブコーチ支援の考え方は、本人のできる力を見定め、促すことで「自分でできる」を支援するもので、高齢者や他の障害にも役だてて頂けると思います。

事例検討会「高次脳機能障害・認知症」

講師

千葉リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援センター
季美の森リハビリテーション病院
茂原市みなみ地域包括支援センター

会場

季美の森リハビリテーション病院
（大網白里市季美の森南1-30-1）

対象

保健・医療・福祉専門職等



申込QRコード

主催：山武長生夷隅地域リハビリテーション広域支援センター

健康づくり市民講座

第1部 講演「きこえと脳の関係」

～補聴器はどのように役立つの?～

第2部 各種相談・簡易チェックなど

◇ 参加費無料 ◇ ◇ 定員80名 ◇

お申込み



QRコードもしくはFAX(裏面のFAXお申込み用紙)にてお申込みください。

【日時】 ▶▶▶ 2月27日(金) PM14:00～PM16:40

【会場】 ▶▶▶ 茂原市保健センター
(千葉県茂原市高師3001)

●講演① 千葉大学医学部附属病院・君津中央病院

耳鼻咽喉科医師 関田 恭子 先生

●講演② 国保直営総合病院 君津中央病院 リハビリテーション科

言語聴覚士 石渡 智一 先生

第2部は、鼓膜チェック・補聴器に関する個別
相談・簡易聴力測定・運動相談・お口の相談・
栄養相談・フレイルチェックなど



TEL 050-1790-0136 MAIL sci-koiki@kujyukuri-hp.or.jp

主催:山武長生医療地域リハビリテーション広域支援センター

共催:日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会千葉県地方部会

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間		令和7年4月1日～令和8年3月31日
圏域	安房	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	
重点活動 項目評価	安房地域リハ広域支援センターの認知度を高める取り組みを行う ・ 広域支援センターと行政や職能・支援団体等とつなぐ ➡顔合わせに留まらずに、協働が実現できた ・ 広域支援センターと地域の事業所をつなぐ ➡研修会・体験会を通して、地域の事業所とつなぐ事ができた ・ 地域の様々な活動と関係機関をつなげる ➡活動と関係機関をつなぐ所までは至らず。関係機関に働きかけなどを行い、実現を模索していく。	
1 連絡協議会の開催		
目的) 地域リハについて周知・協力・参加の促進、地域の実情の共有		
➡紙面報告 2026年3月31日		
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務		
ア 会議・意見交換会の開催		
目的) パートナーからの意見収集、広域からの情報発信の場・協力依頼		
➡紙面報告 2026年3月31日		
イ 派遣調整		
目的) 広域への派遣依頼を市町村に促し、パートナーの状況に合わせた調整を実施		
➡市町村への働きかけはしたが、活動創出し、パートナー派遣につなげることはできず		
ウ 事業報告の取りまとめ		
目的) 県への報告をスムーズに行う		
➡2025年3月28日に会議にて案内、2025年4月11日にメールにて案内実施		
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援		
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力		
(ア) 市町村の担当者への訪問		
目的) 地域リハ広域支援センターと市町村・包括支援センターをつなぐ		
➡館山市) 担当者と顔合わせ。南房総リハビリテーション・ケア文化祭に協力を受け		

た。

➡南房総市) リエイブルメント事業に協力する形が実施できた

➡鋸南町) 介護予防事業・個別支援事業を通じて、協力体制を構築

(イ) 市町村等の事業への協力

目的) 市町村等の事業協力により、広域支援センターをつなぐ事を実現する。

➡《介護予防事業・個別支援事業 鋸南町》に通年支援。講師・運営派遣。2025 年 5 月 9 日、2025 年 5 月 20 日、2025 年 6 月 12 日、2025 年 6 月 20 日午前、2025 年 6 月 20 日午後、2025 年 12 月 18 日、2026 年 3 月 4 日。

➡《南房総市リエイブルメント事業 南房総市》に通年支援。南房総市。センター内で協力者募集・調整 13 名が登録。依頼に合わせて関わっていく。

➡南房総リハビリテーション・ケア文化祭を 2025 年 12 月 13 日開催。館山市より職員が協力 1 名

➡《地域ケア会議 勝浦市》を 2026 年 2 月 25 日に支援。ファシリテータとして参加

➡《みんなでボッチャ体験会 南房総市社会福祉協議会》を 2026 年 2 月 15 日。講師派遣し、地区社協と精神障害施設の計 40 名が参加

➡地域防災フォーラムを 2025 年 10 月 18 日に共催にて開催。主催は鴨川市社会福祉協議会。

イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

① 相談内容に合わせて、対応を行っていく

目的) 相談対応を通して、関係機関と広域支援センターをつなぐ。

➡中学校への出前講座 2025 年 9 月 7 日に開催。三芳中学校 2 年生 30 名。「身体障害者の方への理解を深め、リハビリテーション仕事を知ろう」の講義と、体験会として、車椅子駆動、上肢障害者向けのバランスサーを使用しての把持体験、視覚障害者の白杖体験を実施。

➡小学校への出前講座 2025 年 10 月 15 日に開催。田原小学校 3 年生 11 名に対して、車椅子が必要な理由。車椅子体験（細道・押す体験、スロープ押す体験、段差体験）障害者マーク、パラリンピック情報提供

➡問合せ・情報提供

- ・小学校教員から、聴覚障害の体験についての問合せ（館山市社会福祉課）対応
- ・香取海匠地域リハビリテーション広域支援センターへの情報提供

② 地域の現状を把握するためのアンケート調査を実施する

目的) 地域の実情を把握し、周知するとともに、取り組むべき事を模索する

➡今年度は実施できず。2026 年度に計画していく。

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

(ア) 地域リハ資源の強化・連携強化を意図して研修会を開催

目的) 研修を通して、事業所と情報・体験をつなげる。

→ **新しい移動手段の体験会** (WHILL・C-WALK・足漕ぎ車いす) 2025年5月28日に開催。会場: 4会場開催 (パークウェルステイト鴨川、亀田総合病院、亀田リハビリ病院、特別養護老人ホームめぐみの里。合計来場者 174 名。

→ **理学療法士協会安房ブロックボッチャ交流会** 2025年7月3日に開催。14名参加。

→ **市民公開講座・ユニバーサル地域研修** を 2025年11月8日開催。

内容はユニバーサルマナー研修、聴覚障害者のオリンピック、地域リハ・高次脳の紹介。30名参加。

→ **難病コミュニケーション機器研修** を 2025年11月14日に難病支援センターと共催にて開催。意思伝達装置を5社が出展。

(イ) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催

目的) 事業所・他領域の情報を得る場、参加の場を提供し、「つながる」を実現

→ **第17回南房総リハビリテーション・ケア文化祭** 2025年12月13日に館山市にて開催。内容: ポスター発表 16 演題、ボッチャ大会 15 チームエントリー、車椅子ユーザーによるコンサート、ちぎり絵作品コンテスト 7 事業所、福祉機器展示 16 社が展示、飲食販売、みんなの作品展、みんなの川柳、ユニバーサル店舗アワード、高次脳機能障害支援普及事業の啓発。計 230 名が参加。

→ **みんなの展示会** 2025年12月15日～26日に開催。南房総リハビリテーション・ケア文化祭のみんなの作品展とちぎり絵作品展等をイオンの空き店舗で展示

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

(ア) 地域の情報を発信

目的) 地域の現状の発信、地域の資源について紹介による地域づくりの促進

→ **ホームページ** にてイベント内容を掲載

(イ) 障害児・障害者が参加を実現するための機会を創出

目的) 障害児・障害者が外出・参加できる場を創出する。

→ **KamedaCup「みんなの海プロジェクト」** 2025年7月6日開催。障害児・者 10 名がサーフィン・波に親しむ体験を実施。その他イベントは以下の通り開催。

- ・砂浜ロード（車椅子やバギーに乗車したまま、海を間近が感じられます）
- ・波に親しむ体験（砂浜車椅子にて、波打ち際まで行くことが可能です。）
- ・パラサーフィン体験
- ・ユニバーサル屋台（ユニバーサルクラフト体験、周りを濡らさないシャワー体験、砂浜走行の電動車椅子体験、とろみ炭酸の試飲会、排泄の予測ができる機器、デフリンピック紹介）

(ウ) 障害児・障害者の理解の促進の風土づくり

目的) 障害児・障害者についての知る機会を提供する

- ➡世代を超えてみんなでボッチャ 2025 年 11 月 8 日にシニアレジデンスの入居者と鴨川市土曜スクールの小学生との交流会。
- ➡地域交流ボッチャ大会 2025 年 12 月 14 日に東条地区のサロン利用の高齢者と土曜スクール利用小学生がボッチャで交流会
- ➡《鴨川市土曜スクール・ボッチャフェスタ》 鴨川市教育委員会》2026 年 1 月 24 日に教育委員会と共催にて開催。参加小学生 88 名。
- ➡《鴨川中学校 1 年・学区の小学 6 年生のボッチャ交流会》 鴨川市立鴨川中学校》は 2026 年 1 月 27 日予定されていたが、鴨川中学校インフルエンザ流行のため中止

(エ) 千葉県内の地域リハ推進の事業への協力

目的) 県内の地域リハ推進に向けた活動に協力していく

- ➡千葉県地域リハビリテーション導入研修（君津会場） 2025 年 7 月 29 日
- ➡災害リハ研修（千葉 JRAT 主催） 2025 年 8 月 23 日に参加
- ➡九都県市防災訓練 2025 年 10 月 19 日に参加
- ➡地域リハフォーラム 2026 年 2 月 8 日に参加。ポスター発表 1 演題実施。
- ➡令和 7 年度地域包括ケアシステム体制整備事業に係る市町村等職員研修 2026 年 2 月 13 日に参加。
- ➡総合難病相談支援センター研修会に 2026 年 3 月 6 日に参加
- ➡地域リハ担当者連絡会議および有事リハ事業における広域支援センター意見交換会 2026 年 3 月 10 日に参加
- ➡令和 7 年度第 2 回千葉県地域リハビリテーション協議会 2026 年 3 月 17 日参加
- ➡地域リハ担当者定期ミーティング 2025 年 4 月 8 日、2025 年 6 月 10 日、

2025年8月5日、2025年10月14日、2025年12月9日

(オ) 広域内における地域リハ推進への活動

目的) 圏域内の地域リハ推進のために会議等を行っていく

➡今年度は開催できず。次年度開催に向けて調整していく

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例. 《〇〇事業(△△市)》

(別記第5号様式)

実績報告書

事業実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
圏域	君津 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	君津中央病院企業団 国保直営総合病院 君津中央病院
重点活動 項目評価	【地域リハビリテーションネットワークの強化】 ①君津地域リハ行政意見交換会 行政と顔の見える関係を構築し、地域リハビリテーション活動に関する課題の共有やそれに対する相互支援が行えるための連携強化を図る。 →年2回の開催を通し、互いの取り組みや抱える課題や共通する課題について意見交換を行った。2回の意見交換会において、各事業についての各市でリハが関わっている事業の確認や近隣市の現状と困りごとの共有を行い、リハとして関われる部分やそれぞれで活用できる内容を情報収集できた。その結果、行政とリハ・パートナーが繋がり、サービス活動C事業への協力依頼や職能団体による生活支援体制整備事業の研修会開催などにつながる関わりができた。 ②きみフェス！！2025 壮年期からの知識の向上、また、自分自身で気をつけるために「認知症の予防」をテーマとし、そのテーマに基づく講演、健康チェック、体力測定及び地域住民の活動紹介・交流ブース開設の実施により、地域住民の健康増進・地域情報の交流を図る。 →認知症の予防～小さなことから始めよう～をテーマとし「生きがいや役割を持つことの大切さ」「認知症と難聴」の2つの講演を実施した。体験ブースも実施し、医療職と地域住民の交流につながった。参加者が138名と昨年との比較でも倍以上に増え地域住民の健康増進の貢献につながった。
1 連絡協議会の開催 ア 君津地域リハビリテーション連絡協議会 実施方法：対面開催 開催時期：令和7年6月19日（木） 16:00～17:00 参集团体：構成4市の高齢者福祉課・介護福祉課および社会福祉協議会、君津健康福祉センター、医師会、歯科医師会、介護福祉士会、介護支援専門員協議会、薬剤師会、栄養士会、老人福祉施設連絡協議会、訪問看護ステーション協会、君津圏域PT・OT・ST連絡協議会、中核地域生活支援センター 内 容： i) 広域支援センター活動の周知 ii) 広域支援センター事業前年度実績及び今年度事業計画	

iii) 君津圏域の地域課題や課題に対する取り組みについて

上記内容を報告し、各参集団体より地域課題について伺いました。その内容を基に主催研修会を実施した。

イ その他の会議

君津地域リハ行政意見交換会

I. 第1回

方 法：対面開催

開催日：令和7年7月31日（木） 16:00-17:00

参 加：君津市高齢者支援課、富津市介護福祉課、袖ヶ浦高齢者支援課、
木更津市高齢者福祉課

- i) 広域支援センターの役割と現在の事業について
- ii) 保健事業と介護予防の一体的実施の状況について
- iii) サービス活動Cの現状について
- iv) その他

II. 第2回

方 法：対面開催

開催日：令和8年1月28日（木） 15:00-16:30

参 加：君津市高齢者支援課、富津市介護福祉課、袖ヶ浦高齢者支援課、
木更津市高齢者福祉課

- i) 生活支援体制整備事業について
- ii) その他

2 ちば地域リハ・パートナー関係業務

ア 会議・意見交換会の開催

I. 地域リハ・パートナー会議

a 第1回 令和7年6月19日（木） 17:15-18:15

方 法：対面会議

参 加：榎本整形外科、サンライズトレーニングデイ、
身体障害者リハビリセンターあくていぶ、袖ヶ浦さつき台病院、
訪問リハビリ Adjust、ステップ鍼灸治療院、バナナの葉訪問看護ステーション

- i) 広域支援センターの役割とリハ・パートナーとの連携について
- ii) 令和6年度広域支援センター事業報告
- iii) 令和7年度広域支援センター事業計画について
- iv) 令和7年度リハ・パートナー会議について

b 第2回 令和7年8月7日（金） 18:30-19:30

方 法：対面会議

参 加：玄々堂君津病院、榎本整形外科、袖ヶ浦さつき台病院、
介護老人保健施設わかくさ、サンライズトレーニングデイ、
すまいるリハビリサービス、訪問リハビリ Adjust、
バナナの葉 訪問看護ステーション

- i) 令和7年度君津圏域広域支援センター主催研修会について

c 第3回 令和8年2月27日（金） 18:30-19:30

方 法：オンライン会議 参 加： i) 令和7年君津圏域ちば地域リハ・パートナー活動報告・共有
イ 派遣調整 木更津市 通所型サービス活動C事業への協力依頼への派遣調整
ウ 事業報告の取りまとめ 令和6年度分ちば地域リハ・パートナー活動報告書とりまとめ
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 I.《地域ケア会議への参加依頼への対応（君津市）》 a. 君津市から地域ケア会議への作業療法士の助言者派遣依頼があり、理学療法士は圏域内の地域リハ・パートナーへ斡旋。作業療法士は当広域支援センター担当者にて対応した。 開催日： (1) 令和7年 5月23日（金） (2) 令和7年 7月25日（金） (3) 令和7年 9月26日（金） (4) 令和7年11月28日（金） (5) 令和8年 1月23日（金） (6) 令和8年 3月27日（金） 担当者：榎本整形外科 理学療法士 君津中央病院 作業療法士 II. 地域リハビリテーション活動支援事業（袖ヶ浦市・木更津市） a. 袖ヶ浦市リハビリテーション職等連絡協議会へ出席 開催日： (1) 令和7年 6月27日（金） (2) 令和8年 3月13日（金） b. 木更津市 通所型サービス活動C事業への協力依頼への対応 開催日：令和7年10月29日（水） 協力施設：榎本整形外科 理学療法士 c. 君津市 介護予防事業への協力依頼への対応 開催日：令和8年3月9日（月） 協力施設：榎本整形外科 理学療法士 イ その他
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援出張研修について項目の見直しや受け入れ体制についての整備・準備をおこなった。
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

君津圏域広域支援センター主催研修会

方 法：オンライン開催

開催日：令和8年1月16日（金）19:00～20:30

参加者：41名

テーマ：地域で支える「健康運転寿命と運転終活」移動を守る・つなぐ・広げる

講 師：佐々木 努 先生（北海道千歳リハビリテーション大学）

内 容：運転に関連する制度と高齢者講習の内容や実際の地域の取り組み事例などについて

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

I. 住民に対する健康増進・介護予防などの取り組み支援

きみフェス！！2025

方 法：対面開催

開催日：令和7年9月27日（土）

参加者：138名

テーマ：認知症の予防～小さなことから始めよう～

講 演：①認知症を予防する暮らし方～生きがい・役割を持つ大切さ～
②認知症と難聴

内 容：【テーマに関するブース】

4市の行政担当者による地域支援事業の紹介、
薬剤師によるお薬相談、
認知症認定看護師による個別相談

【体験ブース】

理学療法士：立ち上がり検査

作業療法士：簡易認知機能チェック

言語聴覚士：飲み込みチェック、聞こえのチェック

看護師：血管年齢測定

管理栄養士：味覚チェック

がん診療連携拠点病院：がんに関するブース

君津圏域PT・OT・ST連絡協議会 災害部：災害リハに関するブース

II. 資源が少ない領域への支援体制の構築

小児連携の会 コアラの会 研修会実施

方 法：対面開催

開催日：令和7年12月14日（日）

参加者：84名

テーマ：摂食嚥下機能の正常発達と発達期障害児者への対応

III. 地域リハビリテーション出前講座

依頼があった場合に、地域リハビリテーションやリハビリテーションの仕事についての講座を行う。なお、実施方法については、依頼元と相談の上、対面形式又はオンラインにて

対応。

→今年度は依頼無し。

IV. 運営会議

当院内の広域支援センター委託事業担当者にて、事業推進のための会議を月1回実施。

→4月17日、5月15日、6月5日、7月17日、8月7日、9月11日、10月9日、
11月6日、12月18日、1月8日、3月12日

V. 千葉県及び千葉県リハビリテーション支援センター主催の会議へ参加

- ・千葉県地域リハビリテーション協議会

→3月17日

- ・千葉県地域リハ広域支援センター担当者連絡会議

→3月10日

- ・広域支援センター担当者定期ミーティング（隔月開催）

→4月23日、6月25日、8月13日、10月8日、12月10日

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を
《 》でくくって記載すること。 例. 《〇〇事業（△△市）》

実績報告書

事業実施期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
圏域	市原 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団白金会 白金整形外科病院
重点活動 項目評価	市町村新規依頼（住民向け介護技術研修年4回）の実施 介護の実技伝達だけでなく、地域で介護の知識を持って大切な人の介護にあたれる人材を育成する事と、在宅介護で得た知識技術を自身の介護が終わった後や、在宅介護の合間に地域資源として活用することを啓蒙する新たな試みを実施した。年4回実施したが、初回告知から最終回まで半年以上期間が空いたこともあり後半しりすぼみになったことが反省。 既存実施事業の継続とブラッシュアップ 大きな変化はなかったがちーき会、専門職研修会、地域ケア会議のサポート等、既存の事業をしっかりと実施することができた。その結果ケア会議を通じての地域課題の検討や、相談事業への相談につながり、ちーき会を通じた顔の見える関係づくりにより、パートナーの新規登録につながった。
1 連絡協議会の開催	
年1回（3/18 オンラインで実施） 参集範囲：市原市内の保健所・行政・医療機関・介護事業所・地域包括支援センターなど	
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務	
ア 会議・意見交換会の開催	
地域リハ・パートナー会議（8/1 オンラインで実施） なんな苑、五井病院、千葉ろうさい病院、帝京大学ちば総合医療センター、辰巳ナーシングヴィラ、株式会社タカサ ・今期活動予定 ・通いの場への派遣要請 ・自立支援型地域ケア会議助言者登録のお願い ・市原市リハビリテーション専門職研修会演題募集	
イ 派遣調整	
通いの場への地域リハ・パートナーのコーディネート 広域で希望を募り市役所より依頼（市よりパートナーへ直接報酬支払）	
ウ 事業報告の取りまとめ	
ちば地域リハ・パートナー活動報告書のとりまとめ	
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援	
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力	
高齢者支援課	

・通いの場への講師派遣

介護予防事業（通いの場）への支援

- 4/25 南国分寺台町会会館 参加 11 名
- 5/7 ちはら台東 かずさの杜集会所 参加 12 名
- 5/8 牛久ふれあい会館 参加 11 名
- 5/13 鶴舞大蔵屋団地自治会館 参加 13 名
- 5/15 姉崎公民館 参加 20 名
- 5/16 百合ヶ丘公民館 参加 14 名
- 5/21 ときわ台自治会館 参加 4 名
- 5/27 市原爽風会 参加 14 名
- 5/29 新辰巳台町会公民館 参加 18 名
- 6/2 椎の木台自治会館 参加 17 名
- 6/9 辰巳彩風苑 参加 13 名
- 6/14 光風台自治会館 参加 40 名
- 6/19 皆吉団地会館 参加 10 名
- 6/25 飯沼公民館 参加 10 名
- 6/26 能満分区公民館 参加 16 名
- 7/2 吉野台自治会館 参加 9 名
- 7/7 ちはら台コミュニティーセンター 参加 22 名
- 7/24 市原市市民会館 参加 14 名
- 9/2 かずさの杜集会所 参加 11 名
- 9/3 みどりヶ丘集会所 参加 27 名
- 9/9 郡本会館 参加 24 名
- 9/17 ちはら台コミュニティーセンター 参加 14 名
- 9/26 千種コミュニティーセンター 参加 11 名
- 9/29 加茂公民館 参加 10 名
- 10/1 みどりヶ丘集会所 参加 25 名
- 10/6 なのはな館 参加 20 名
- 10/8 瀬又グリーンヒル 参加 35 名
- 10/10 小勝山団地自治会館 参加 29 名
- 10/11 八幡公民館 参加 10 名
- 10/15 若宮自治会館 参加 18 名
- 10/16 和泉町内会集会所 参加 13 名
- 10/20 椎津公民館 参加 10 名
- 10/22 わかば台自治会館 参加 11 名
- 11/10 サウスヒルズ中央管理事務所 参加 9 名
- 11/17 牛久公民館 参加 13 名
- 11/25 吉野台自治会館 参加 11 名
- 11/27 郡本会館 参加 22 名
- 12/8 かずさの杜集会場 参加 14 名
- 12/15 加茂公民館 参加 8 名
- 1/19 加茂公民館 参加 9 名
- 1/26 上町中央公民館 参加 15 名
- 1/27 月崎 田淵旧日竹 参加 8 名
- 2/3 瀬又ふれあい会館 参加 15 名
- 2/5 ちはら台コミュニティーセンター 参加 19 名
- 2/10 泉台コミュニティーセンター 参加 16 名
- 3/2 加茂公民館 参加 10 名
- 3/3 ちはら台コミュニティーセンター 参加 9 名
- 3/8 二日市場自治会館 参加 12 名
- 3/13 大厩会館 参加 9 名
- 3/17 ちはら台コミュニティーセンター 参加 19 名

- ・市原市公式筋金近トレ体操動画制作 (3/17 公開)
- 12/26 打ち合わせ
- 1/9 動画撮影
- ・市公認の体操ボランティアの育成・養成
- 11/25 市原市高齢者健康体操普及員養成講座 参加 11 名
- 2/20 高齢者健康体操普及員研修会 参加 42 名
- 保健センター
- フレイル事業への支援
- ・フレイルチェック講座 4/18、4/22、6/11、6/18、8/4、10/7、10/17、12/8、12/19、2/5
- ・フレイルスキルアップ研修 12/4、3/18
講師：日本ファシリテーション協会 西村舞由子氏 村上和隆氏
- ・フレイル予防講演会 2/4
講師：東京大学 飯島勝也氏
- ・全国フレイルサポーターの集い 7/6 ハイブリット開催 参加 72 名
- ・千葉県フレイルサポーターの集い
- 12/1 東大柏キャンパス 参加：市原市 17 名、富津市 14 名、柏市 43 名、茂原市 12 名
- ・富津市まちづくり会議 6/7
- いちはら健幸まちづくりプランおとな元気ワークショップ (7/10、11/21)
市役所各課、保健所、スポーツ協会、ボランティア等が参加
- 共生社会推進課
- 自立支援型地域ケア会議への支援
- 自立支援型地域ケア会議運営サポート
- 第 1 回 6/20 第 2 回 10/1 第 3 回 11/21 第 4 回 2/19
- 自立支援型地域ケア会議打ち合わせ 8/20 10/10 1/8
- 前回振り返りと、今後の課題検討
- ちーき会での助言者養成
- 8/22 助言者のツボ (ちーき会)
- 住民向け介護技術研修会の開催 (年 4 回以上)
- 《これからの在宅介護のカタチ (市原市/在宅医療・介護連携推進に係る研修会委託)》
- 在宅介護を担う人材育成のための伝達講習
- 協力機関：株式会社タカサ、パラメディカル株式会社
- 6/17 なのはな館 参加 11 名
- 9/12 ウェルシアコミュニケーションセンターいちはら 参加 20 名
- 11/12 アネッサ 参加 14 名
- 1/30 ちはら台コミュニティセンター 参加 5 名
- 3/16 次年度打ち合わせ (共生社会推進課にて)
- その他地域協同による研修会
- 《障害は、「どこ」にある 11/7 市原市/在宅医療・介護連携に係る研修会委託》
- 共催：市原市、いちはら福祉ネット
- 五井グランドホテル (講師：久野研二氏 田中康之氏) 参加 86 名
- 研修打ち合わせ 10/17
- ・あなたの大切な人を骨折で寝たきりにしないで 1/21
共催：千葉ろうさい病院 後援：市原市
- ウェルシアコミュニケーションセンターいちはら (講師：中島文毅氏、笠原宏子氏、泉水美希氏) 参加 57 名

イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

保健所への支援

リハビリテーション相談事業 問い合わせ 2 件

研修会やチラシ作成等適宜対応

フレイル動画監修

地域包括支援センターへの支援

・リハビリテーション相談事業への取組

7/29 包括トータス

12/26、1/28 包括たいよう

2/10 包括ひまわり

3/25 包括たつみ

・介護予防事業への講師派遣

包括トータス

5/25 牛久茶話会 佐是 参加 13 名

6/8 牛久茶話会 皆吉青年館 参加 13 名

6/22 皆吉団地会館 参加 24 名

7/25 昭和村職員研修 参加 30 名+入所者 37 名

9/28 牛久会館 参加 25 名

10/19 西国吉自治会館 参加 10 名

11/23 牛久茶話会 参加 15 名

12/6 牛久茶話会・牛久ニュータウン偕交会館 参加 30 名

2/22 佐是団地自治会館 参加 10 名

包括たいよう

6/12 みどりヶ丘集会所 参加 50 名

包括こくぶんじ台

6/15 寺カフェ 西光寺 参加 20 名

8/26 ウェルシアコミュニケーションセンターいちはら 参加 20 名

3/24 ウェルシアコミュニケーションセンターいちはら 参加 17 名

包括ふるさと

6/30 八幡公民館お元気体操 参加 19 名

包括たつみ

1/30 辰巳公民館 参加 40 名

・里見健康まつり 参加包括トータスと協働

8/1、9/22 打ち合わせ

11/14 里見健康まつり

AM 口腔機能チェック・体力測定・ふまネット

PM コグニサイズ・筋トレクイズ・脳トレ・手話体操

市原認知症対策連絡協議会への協力支援

4/7、6/30、8/28、10/3、1/19 役員会

4/17、7/24 総会・例会

9/28 いちはら認知症あんしんフェスタ&RUN伴いちはら

リハビリテーション出前講座

11/20 船橋小学校 4年生3クラス 参加 68 名

車いす体験（体育館での車いす操作体験・校舎内での車いすでのトイレ手洗い体験）
ケアハウスへの講師派遣

11/20 ケアハウスひまわり（講話・体操）参加 30 名

市原市シルバー人材センター

12/6 女性会員のための体操教室 参加 13 名

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

・市原市リハビリテーション専門職研修会

10/24 グラン市原

・誤嚥性肺炎について 患者さんの評価 伊賀健氏

・自動車運転を再開し通勤時間を短縮したい 発症から1年以上経過した高次脳機能障害患者への曼陀羅チャートを用いた作業療法 山口重磨氏

- ・異なる歩行携帯への筋電図による筋活動評価が歩行練習方法の一助になった第7頸髄不全損傷の一例 齊藤誠実氏

3/18 グラン市原 にて実施 参加 44 名

- ・地域在住高齢者のデジタルリテラシーに関する横断研究の報告 木本 龍氏
- ・地域リハを成功させる3つの視点：エビデンスを現場に落とす方法 眞野智生先生
- ・「気付き」を学ぼう（いちほら福祉ネット）12/3

障害者GH職員向け研修会

(再掲) 市原市協同による事業所向け研修会の開催

- ・障害は、「どこ」にある 11/7
- ・あたらしい在宅介護のカタチ 6/17、9/12、11/12、1/30
- ・あなたの大切な人を骨折で寝たきりにしないで 1/21
- ・ちーき会 地域ケア会議助言者養成研修

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

ちーき会（年12回実施）

毎月気軽に会って話せる場を提供するため、テーマに沿った意見交換や交流などを実施

4/18 市原市の地域リハビリテーションを考える会 2025 参加 29 名

5/23 介護老人保健施設しらつか施設見学会 参加 46 名

6/20 地域の資源を見える化しよう！みんなでつくる新しい地図 参加 29 名

7/18 わかりにくい障害にわかり易く寄り添う高次脳機能障害との関わり方 参加 30 名

8/22 自立支援型地域ケア会議助言者育成の為に助言者のツボ 2025 参加 54 名

9/25 その共通言語ホントに共通ですか？ 参加 24 名

10/17 地域まるごとボッチャ交流戦 開催！第3回ちーきくんCUP 参加 24 名

11/27 見えているようで見えていない 障害って、なあに？ 参加 21 名

12/12 地域の課題を検討しよう！課題共有ラウンドテーブル 参加 21 名

1/23 新春クロスリンク ことばで紡ぐ地域連携の輪 参加 17 名

2/12 コアラの会のはじまりと広がり 参加 24 名

3/13 生配信！令和7年度連絡協議会 参加 31 名

広域支援センターオリジナルタオル体操による地域住民への直接支援

5/29 なのはな館 参加 25 名

7/1 ちはら台コミュニティーセンター 参加 20 名

7/4 キッズアベニュー 参加 10 名

7/9 有秋公民館 参加 20 名

7/26 ちはら台コミュニティーセンター 参加 27 名

8/21 ちはら台コミュニティーセンター 参加 25 名

9/2 西広第二集会所 参加 15 名
9/3 吉野台自治会館 参加 12 名
9/4 郡本会館 参加 24 名
9/24 岩崎公民館 参加 12 名
10/8 高倉町公民館 参加 6 名
10/27 不入斗 参加 16 名
10/30 なのはな館 参加 20 名
11/30 旧市東小学校 参加 32 名
12/23 ウエルコミ 参加 20 名
2/13 牛久仲町会館 参加 15 名
3/12 田村青年館 参加 17 名
3/15 牛久茶話会 参加 10 名

その他地域住民への講習会・直接支援

- ・集まって運動することの意義 講演会

10/23 ちはら台コミュニティセンター 参加 40 名

1/21 市原市老人福祉センター 参加 7 名

- ・体幹トレーニングについて

2/7 若宮 5 丁目のフレイル予防の集い 参加 28 名

らっこの会を通じた小児・療育分野の連携づくり

市原の療育を考える会 4/9, 5/21, 6/27, 9/25, 10/20, 11/25, 2/12

コアメンバー会議 12/26

発達支援センター見学 11/11

(再掲) ちーき会 2/12 コアラの会のはじまりと広がり

らっこの会より市長へ市原市の療育支援体制に関する要望書提出 (同席) 7/3

県支援センター主催事業への協力

6/25, 6/26 リフトリーダー養成研修 運営サポート 参加 30 名

2/8 地域リハ・フォーラム ポスター発表・運営サポート

- ・地域リハビリテーション研修会

5/27 地域リハ研修プログラムWG

7/27 導入研修参加 (君津会場)

12/6、12/17 実践研修参加

- ・地域BCP・災害リハ関連事業への協力

3/10 地域BCP意見交換会

- ・広域支援センター担当者ミーティング 4/8、6/10、8/5、10/14、12/9

広報活動

ホームページ更新（センター開催事業、他事業所依頼事業の周知など）

広報いちはらへの研修予定掲載依頼

シティライフへの研修予定Web広告掲載

その他地域の実情に応じた活動

研修会参加

9/24 船橋市手をつなぐ育成会 オンライン研修（療育関連）

9/30 アフター5 セミナー 発達障がい（療育関連）

10/10 第8回高次脳機能障害生活版ジョブコーチ支援研修会

12/14 摂食嚥下機能の正常発達と発達期障害者への対応（コアラの会）

1/16 地域で支える「健康運転寿命延伸と運転終活」

2/13 地域包括ケアシステム体制整備事業に係る市町村等職員研修

2/15 基礎から学べるこどものリハビリセミナー（療育関連）

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業（△△市）》

(別記第2号様式)

実施計画書

事業実施期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
病院名	千葉県身体障害者福祉事業団 千葉県千葉リハビリテーションセンター
重点活動項目	千葉県保健医療計画（リハビリテーション対策「地域リハビリテーション支援体制整備」）の骨子に基づいて、千葉県に根ざした専門職互助・事業間連携を推進する仕組みづくりを模索する。 ◆ 過去の研修修了者および、ちば地域リハ・パートナーとの協働を推進する取り組みを検討する。 ◆ 県内の地域リハビリテーション支援体制をより強固にする基盤づくりとして、地域リハビリテーション広域支援センターをサポートする。 ◆ 別途実施される『有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業』において明らかになった専門職互助の推進に向け、行動指針案を全県へ横展開することを検討する。 ◆ 上記を達成するために、人材育成に取り組む。

1	圏域訪問等(広域支援センター9箇所)の実施(委託仕様書 2(1)) ・4月～5月にかけて各広域支援センター担当者と方針や課題の共有を図る。
2	広域支援センター担当者連絡会議等の開催(同(2)) ・各広域支援センターの実務者が参加する連絡会議を行う。 ・出前講座について各広域支援センター担当者と適宜協議する。
3	地域リハビリテーションフォーラムの開催(同(3)) ・2027年2月13,14日開催の『第3回日本生活期リハビリテーション医学会学術集会(幕張)』と同日に公開講座として開催 ・『有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業』において作成された「有事における地域リハビリテーション行動指針」の活用に向けた周知を行う。
4	地域リハビリテーション支援体制の整備に係る研修プログラムに基づく「地域リハビリテーション実践研修」の開催(同(4))

・ 11月～12月にかけて開催予定 ・ ちば地域リハ・パートナー、過去の研修修了者を通じて、地域リハビリテーション関係機関の職員を対象に広く周知する。
5 先駆的事例に関する情報収集（同（5）） ・ 全国地域リハ合同研修大会 in ふくしま 2026 への参加 ・ リハビリテーション・ケア合同研究大会 高知 2026 への参加 等
6 災害時に備えたリハビリテーション支援体制の整備、防災訓練等への参加（同（6）） ・ 千葉 JRAT 幹事会への参加 ・ 第47回九都県市合同防災訓練への参加
7 上記の他、広域支援センター等関係機関への助言・技術的支援による事業協力、普及・啓発等、地域リハビリテーションの推進に係る対応（同（7）） ・ 各広域支援センターへの助言や相談対応、事業協力等へ適宜対応する。 ・ 普及・啓発の一貫として、出前講座で用いる資料の更新や講習対応の支援を行う。 ・ 持ち上げないケアの普及・浸透に向けた活動を行う。（通年）
8 その他

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間		令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	千葉	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団 淳英会 おゆみの中央病院	
重点活動項目	<地域医療機関及び介護施設、ちば地域リハ・パートナーとの連携強化> ちば地域リハ・パートナー中心に、地域活動支援や各種会議への参加など協働機会を増やすため、リハビリ専門職同士の連携体制を強化する。 <地域の課題解決に向けた取り組み> 千葉市地域リハビリテーション活動支援業務を始め、地域の課題解決に向けた取り組みを推進するため、地域包括支援センターとリハビリ専門職の相互理解を深める。 <相談支援体制の周知> 相談支援体制を広く知っていただくため、継続的に広報及び周知活動を実施し、リハビリに関する相談や出前講座等に積極的に対応していく。	

1 連絡協議会の開催

- ・千葉圏域地域リハビリテーション連絡協議会 年1回
日程：令和9年3月開催予定（Web形式）
対象：千葉市地域包括ケア推進課、千葉市健康推進課、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等
内容：当センターの取り組みについて、千葉市自立促進ケア会議について、千葉市地域リハビリテーション活動支援事業についてなど

2 ちば地域リハ・パートナー関係業務

ア 会議・意見交換会の開催

- ・千葉圏域ちば地域リハ・パートナー会議 年2回
日程：令和8年7月、令和9年3月開催予定（Web形式または対面開催予定）
対象：ちば地域リハ・パートナー、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等
内容：当センターの取り組みについて、地域活動の実践報告、意見交換など

イ 派遣調整

- ・《千葉市地域リハビリテーション活動支援業務委託（千葉市）》への専門職派遣調整
地域の通いの場や地域ケア会議など、介護予防・自立支援に資する活動へのリハビリ専門職派遣調整

・千葉市自立促進ケア会議への専門職派遣調整 千葉市が主催する千葉市自立促進ケア会議へのリハビリ専門職派遣調整
ウ 事業報告の取りまとめ ・千葉圏域ちば地域リハ・パートナー活動報告書の取りまとめ
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 「再掲」 ・《千葉市地域リハビリテーション活動支援業務委託（千葉市）》への専門職派遣調整 地域の通いの場や地域ケア会議など住民の介護予防・自立支援に資する活動へのリハビリ専門職派遣調整 ・千葉市自立促進ケア会議への専門職派遣調整 千葉市が主催する千葉市自立促進ケア会議へのリハビリ専門職派遣調整
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・当広域支援センターの相談支援体制を広く知っていただくため、継続的な広報及び周知活動を展開すると共に、各種会議等で相談事例を共有し、協力いただける関係機関との連携を構築していく。 ・電話（専用回線）、メール（専用アドレス）等による相談窓口を設置し随時対応すると共に、必要に応じて各区の関係機関へ繋ぐ形とする。
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 ・千葉市リハビリテーション連絡会 年2回 日程：令和8年7月、令和9年2月開催予定（Web形式、一部対面） 対象：市内リハビリ職種等 内容：関連施設の連携強化を目的に様々なテーマで研修会、交流会を開催する。 ・千葉市回りハ有志の会 年2回 日程：令和8年12月、令和9年3月開催予定（Web形式） 対象：千葉市内の回復期病棟を持つ医療機関従事者 内容：研修会、意見交換会を通じて、施設間の情報共有や、管理者のみだけでなく若手スタッフも含めて交流することで、セラピストの育成やスタッフ同士が気軽に相談できる関係性の構築を目指す。
5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 ・地域リハビリテーション出前講座 依頼をいただいた教育機関と連携し出前講座を実施する。 ・障がい者スポーツの普及（ボッチャ体験会）

地域の通いの場や高齢者施設、イベント等でボッチャ体験会を開催する。

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	東葛南部圏域 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団永生会 新八千代病院
重点活動項目	・東葛南部圏域の地域資源や地域課題を把握し地域リハビリテーション支援体制の基盤強化を図る ・保健・医療・福祉分野を含めた包括的な地域活動を担う人材発掘や育成等の体制を充実化する ・災害リハビリテーションの普及啓発、関係機関との連携体制整備、ちば地域リハ・パートナーの活用状況把握を通じ、地域における接続可能な支援体制の構築を推進する

1 連絡協議会の開催 年1回開催 参集範囲：医療・介護機関、圏域内市町村、地域リハビリ協議体
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務
ア 会議・意見交換会の開催 ・ちば地域リハ・パートナー会議の開催（年1回） 概要説明、意見交換等
イ 派遣調整 リハビリに関する相談窓口を設置して適宜パートナーの派遣調整を行う
ウ 事業報告の取りまとめ ちば地域リハ・パートナー活動報告書とりまとめ
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 1) 市川市への事業協力 ①市川市担当課との連携・協力 ②市川市リハビリテーション協議会との連携・協力 2) 習志野市への事業協力 ①習志野市担当課との連携・協力

②習志野市リハビリテーション協議会との連携・協力

3) 船橋市への事業協力

①船橋市担当課との連携・協力

②船橋市地域リハビリテーション拠点事業との連携・協力

4) 八千代市への事業協力

①八千代市担当課との連携・協力

・高齢者の生きがい対策事業への講師派遣

・地域リハビリテーション活動支援事業の協力（同行訪問、地域ケア会議）

②八千代市在宅医療・介護連携支援センターとの連携・協力

・NPO 法人やちけあへの協力

③八千代市リハビリテーション協議会との連携・協力

5) 鎌ケ谷市への事業協力

①鎌ケ谷市担当課との連携・協力

②鎌ケ谷市地域リハビリテーション連絡会との連携・協力

6) 浦安市への事業協力

①浦安市担当課との連携・協力

②浦安市リハビリテーション連絡会との連携・協力

イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

a. 介護施設のオンラインによるミールラウンドを通じた摂食嚥下研修会

対象：圏域内介護施設

b. ケアマネジャー・地域包括支援センターに対する相談支援

c. 圏域内保健所・保健センターへの相談支援

・難病患者への訪問相談事業

・難病患者の家族交流会

d. 障害福祉サービス事業所等への相談支援

e. 歯科医師会との医科歯科連携事業の支援

・在宅摂食嚥下リハビリテーション研究会への協力

f. 小学生・中学生・高校生の職場体験受入

g. 相談窓口の設置 (随時受付、適宜地域リハ・パートナーにつなげる)

福祉機器業者、薬局等との相談支援

4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催

- ・地域リハビリに関わる研修会の開催

対象：ちば地域リハ・パートナー、地域リハビリ協議会、地域リハビリに関わる医療・介護専門職、行政担当課

- ・地域リハビリに関係団体が主催する研修会開催の協力

5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業

- ・地域リハ定期ミーティング（県支援センター）への参加
- ・地域リハビリテーション協議会（千葉県）への参加
- ・地域リハビリテーションフォーラム（県支援センター）の協力
- ・地域リハビリテーション広域支援センター定期ミーティング（県支援センター）の参加
- ・地域リハビリテーション出前講座の実施（年3～4校）
- ・災害リハビリテーションに関する体制整備推進
- ・広域支援センターST ミーティングの開催

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	東葛北部 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	旭神経内科リハビリテーション病院
重点活動項目	・地域包括支援センターの予防事業へのリハビリ専門職参画に向けた体制整備（松戸市との協働・フェーズ別展開） ・東葛北部圏域における地域リハビリ資源の可視化と活用促進（リハ専門職配置マップの拡充・更新） ・広域支援センターの機能転換：個別実施型から圏域支援型へのシフト（標準化・人材育成・評価体制の構築）と相談窓口の拡充 ・ちば地域リハ・パートナーとの協働体制の強化と圏域展開 ・地域リハビリテーション連絡協議会の機能強化による圏域横断的な情報共有と人材育成

1 連絡協議会の開催

日時：令和8年8月～10月頃（対面・WEBハイブリッド）

対象：行政機関、包括支援センター、リハ・パートナー、ケアマネジャー、松戸市リハ連、医師会関係者他

内容：「地域包括ケア時代における地域リハの仕組みづくりー東葛北部圏域での実践と展望 松戸市での取り組み」（案）

総論：広域支援センターより令和7年度成果報告（松戸市モデル、包括支援との連携、行政協議の経過）

各論：広域支援センターより リハ資源マップの 作成と展開

リハビリ職能団体より 松戸市リハ連の 取り組みー松戸市地域リハ活動支援事業からのリハ専門職派遣について

行政より 松戸市行政の施策ー短期集中予防サービス事業の取り組みと地域リハビリとの接点

現場より 地域リハビリ資源の利用、松戸市小金原地区の取り組み

2 ちば地域リハ・パートナー関係業務

ア 会議・意見交換会の開催

ちば地域リハ・パートナー会議

日時：令和8年度内（対面またはWEB）

対象：東葛北部圏域のちば地域リハ・パートナー施設担当者

内容：圏域リハ資源マップの更新・活用状況の共有、予防事業への参画状況の報告、フェーズ別実装計画の情報共有

イ 派遣調整

・松戸市通所型元気応援クラブへの健康度測定（リハ・パートナーとの協業・継続）

・松戸市短期集中予防サービス事業への参画・支援（新規）

・松戸市リハビリテーション連絡会の地域住民・包括支援センターへの派遣調整、包括支援センター業務への参画

・ 出前講座：令和 8 年度内に複数回実施予定（高校・地域向け等）
ウ 事業報告の取りまとめ ・ 地域リハ・パートナー活動報告書の作成・提出（年度末）
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 令和 7 年 12 月に、行政・職能団体・地域包括支援センターとの検討会を実施した。その申し合わせを受け、令和 8 年 5 月には、松戸市において、松戸市医師会在宅ケア委員会の場を活用し、当広域支援センター、松戸市リハビリテーション連絡協議会（リハ・パートナー）、松戸市高齢者支援課が協業して、地域包括ケアにリハビリテーションの視点を取り入れる取り組みを紹介した。具体的な内容は以下のとおりである。 1. 松戸市内における、リハビリ専門職が所属する訪問介護事業所のウェブマップ作製および周知 2. リハ・パートナーが所属する松戸市リハビリテーション連絡協議会を通じた、松戸市地域リハビリテーション活動支援事業の利用促進 ・ 地域包括支援センター事業へのリハビリ専門職参画の推進 ・ 地域包括支援センター介護予防事業における、リハ・パートナー活用の促進 3. 松戸市認知症に関する講演会を、「嚥下予防」に決定。今後の予防事業のテーマに据え、リハビリ職の地域での協力支援体制を作る。 4. 令和 8 年度から開始される短期集中予防サービスモデル事業への、リハビリ専門職による支援 また、1 の取り組みについては、二次医療圏内の他市への展開を予定している。さらに、本年度の連絡協議会においても上記を主要テーマとして取り上げ、他市との意見交換および広域的な展開を図る。 令和 8 年度も、予防事業（2 次予防）から認知症・在宅支援（3 次予防）まで、切れ目のない地域リハ活用体制の整備を推進する。
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・ 相談窓口の体制強化：リハ専門職の視点での地域相談事例への助言・対応を進める ・ リハ・パートナーや行政等とのメーリングリスト等を活用した情報交換・支援協力 ・ リハ専門職不在の小規模施設・事業所等への訪問型相談支援の実施（必要に応じ）
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 地域の要望に合わせたリハ関係機関従事者への研修会の実施 ・ 令和 8 年度の重点テーマ（案）：介護予防プログラムの標準化と効果測定（TUG・握力等の実践） ・ 短期集中予防サービスモデル事業における、フレイル予防・リエイブルメントの理論と実践 ・ 多職種連携・地域ケア会議でのリハビリテーションの活用 ・ 認知症予防と口腔・嚥下機能維持の連携（歯科・言語聴覚士との協働） 研修は包括支援センター職員・介護支援専門員・地域活動スタッフ等を主な対象とし、リハ専門職との顔の見える関係構築を図る
5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 （再掲）各市役所・地域包括支援センターとリハ・パートナー協業のコーディネート （再掲）松戸市リハ専門職配置マップの更新・圏域拡大 介護予防・認知症予防教室支援（継続） 小金原 6-7 元気くらぶ（R8 年 4・5・10・11 月） 場所：上記各クラブ活動実施会場 ICT を活用した情報共有・連携体制の探索（「わんこね」等の圏域内双方向医療介護連携ネットワークへの参画継続）

松戸市の短期集中予防サービスモデル事業における参画、リハ職の派遣とプログラムと評価軸の策定と効果判定（新規）

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間		令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	印旛	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団高邦会 成田リハビリテーション病院	
重点活動 項目	○圏域内関係機関との連携強化 ・圏域内のニーズに合わせた支援の実施 (従事者協働促進、相談支援) ・ちば地域リハ・パートナー登録機関との連携・活動充実 ・市町単位でのリハ関連職連絡会(仮称)、 市町在職するリハ職、行政職の集まる機会の企画や参加	

1 連絡協議会の開催	
参集範囲	圏域内市町行政職、地域包括支援センター、 ちば地域リハ・パートナー登録機関 など
議題	地域リハ 広域支援センター事業計画、報告 圏域内地リハ活動 の情報・意見交換
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務	
ア 会議・意見交換会の開催	
参集範囲	圏域内ちば地域リハ・パートナー登録機関など
内容	印旛圏域地リハ広支援センター活動 計画・報告、 地域リハビリテーション研修会 意見交換会の実施
イ 派遣調整	
・圏域内市町行政職、地域包括支援センターなど派遣依頼に応じて、 ちば地域リハ・パートナー制度に則り、圏域内への派遣を随時行っていく ・圏域内のリハ関連職不足があった際、相談、依頼に応じて、派遣調整を行う	
ウ 事業報告の取りまとめ	
・年度ごとに圏域内リハ・パートナー活動報告書の取りまとめを行う	
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援	
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力	
・圏域内市町担当課、行政職への情報収集やニーズを把握するため圏域内関係機関への訪問、 アンケート・ヒアリング実施 ・介護予防事業を始めとした、各種協力(講師派遣、調整など)	

・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などリハビリテーション関連職の派遣等 ・相談窓口の設置、随時電話・メール相談
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・相談窓口の設置、随時電話・メール相談「再掲」 ・療法士コミュニティの紹介 ・ちば地域リハ・パートナー登録機関の協力を得て、活動支援・相談支援を推進
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 ・各種研修会、講演会開催 ・印旛圏域行政職とリハ職を交えた意見交換会の開催
5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 ・圏域内訪問の実施 ・地域リハビリテーション出前講座 ・圏域内のニーズを踏まえて検討

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	香取海匠 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院
重点活動 項目	① 介護予防・日常生活支援総合事業に関する情報交換会の開催 ② 広報活動の強化（各種出前講座、和希楽会活動）

1 連絡協議会の開催
● 香取海匠地域リハビリテーション連絡協議会 年1回（2月）
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務
ア 会議・意見交換会の開催
● 香取海匠圏域 地域リハ・パートナー会議 年2回（5月、3月）
● 地域ネットワーク支援班会議 年5回
● 生活期リハビリテーション活動支援班会議 年2回
イ 派遣調整
● 依頼があった場合、地域ケア個別会議、研修会、相談支援等への派遣調整を行う
ウ 事業報告の取りまとめ
● ちば地域リハ・パートナー活動報告書とりまとめ
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力
● 一般介護予防事業支援
● 地域ケア個別会議への専門職派遣
● 地域リハビリテーション活動支援事業への協力
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援
● リハビリテーションに関する相談対応
● 講師派遣（研修会・相談支援等）

● 出前講座（関係機関職員等対象）
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 ● 香取海匠地域リハビリテーション講演会：10月 ● 生活期リハ研修会 年2回（9月、1月） ● 高次脳機能障害支援研修会：11月 ● 介護予防・日常生活支援総合事業に関する情報交換会：1月
5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 ● 「障害者交流会 和希楽会」活動 ・ 地域ネットワーク支援班 会議 年6回 ・ 令和8年度和希楽会全体集会：6月7日 会場：銚子市市民センター 内容：「おでかけ」についての情報共有、地域の障がい者団体・サークル紹介 ・ 和希楽会ニュース発行（年2回）：第32号（9月）、第33号（2月） ・ マッチング活動（公園散歩、釣り、公園散歩、グランドゴルフ、ボッチャなど） ● 出前講座等への講師派遣（地域住民、学生対象） ● 市民健康講座・豆知識講座（院内開催） ● 広報活動（リーフレット配布、ホームページ更新等） ● 各種会議・研修会等への参加

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間		令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	山武長生 夷隅	地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人社団慈優会 九十九里病院	
重点活動 項目	① 対話による「地域を知る」取り組み ② ちば地域リハ・パートナーとの協働促進 ③ 「したい生活」を実現できる地域社会づくり	

1 連絡協議会の開催	
参集範囲：圏域内医師会・歯科医師会・市町村・高齢協・老健協会・ヘルパー協会・訪看協会・中核地域生活支援センター・保健所、県庁、県リハ、ちば地域リハ・パートナー 議 題：山長夷地域リハ広域支援センター活動報告・事業計画・経過報告等 開催回数：年2回（第1回：令和8年7月、第2回：令和9年3月）	
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務	
ア 会議の開催	
● ちば地域リハ・パートナー会議開催 参集範囲：ちば地域リハ・パートナー 内容：意見交換等 開催回数：年12回	
イ 派遣調整	
● 白子町地域ケア会議 ● 山武市生活機能モニタリング測定会「わたしの健康プラス」派遣調整	
ウ 事業報告の取りまとめ	
● ちば地域リハ・パートナー活動報告書とりまとめ	
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援	
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力	
● 地域リハビリテーション活動支援事業等 【通いの場】 ・横芝光町：体力測定・運動指導（数回/年） ・九十九里町：体力測定・運動指導（5回/年） ・一宮町：運動指導（数回/年） ・長柄町：体力測定・運動指導（5回/年） ・大多喜町：体力測定・運動指導（20回/年） ・睦沢町：運動指導（6回/年） ・長南町：運動指導（1回/年）	

その他、要請に応じて対応 【地域ケア会議】 ・横芝光町：助言者（1回/月） ・横芝光町（地域ケア推進会議）：出席（1回/年） ・山武市：助言者（2回/年） ・長生村：助言者（数回/年） ・長南町：助言者（3回/年） ・白子町：助言者（1回/年） ・いすみ市：オブザーバー等（5回/年） その他、要請に応じて対応 【同行訪問】 ・横芝光町：アセスメント同行訪問（随時） ・一宮町：介護予防給付費適正化事業に伴う同行訪問（随時） その他、要請に応じて対応 【サービス・活動C】 ・芝山町：サービス・活動C（12回/年） ・九十九里町：サービス・活動C（32回/年） ・長生村：サービス・活動C（1回程度/週） ・大多喜町：サービス・活動C（10回/年） その他、要請に応じて対応	イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ● 東金市：2歳児歯科健診での子育て相談（10回/年） ● 特別養護老人ホーム：介護指導（1回/月） ● 随時、電話等での相談を受け付け対応 4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 ● 意見交換会 参集範囲：市町村、地域包括支援センター、ちば地域リハ・パートナー 内容：ちば地域リハ・パートナー会議にて検討 開催回数：1回/年 ● 市民公開講座 参集範囲：地域住民等 内容：ちば地域リハ・パートナー会議にて検討 開催回数：1回/年 ● 地域リハビリテーション勉強会 参集範囲：圏域内専門職等 内容：ちば地域リハ・パートナー会議にて検討 開催回数：1回/年 ● 出前講座（開催回数未定） 5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 ● 挨拶まわりおよびアンケート調査（4・5月） ● 地域住民との対話（随時） 地域ケア会議、研修などでの地域の実状把握（会議出席、開催時） ● 山武市：自主グループでの講演（2回/年） ● 山武市：健康教室での体力測定、運動指導（12回/年）
--	---

- 芝山町：サロンでの講演（2回/年）
 - 芝山町：認知症サポーター養成講座での講演（1回/年）
 - 一宮町：小学校での介護体験の協力（2回/年）
 - 睦沢町：ミニデイサービスでの運動指導（1回/月）
 - 山武保健所：JA 山武郡市での出前講座（1回/年）
 - パラスポーツ協働（随時）
 - 「再掲」東金市：2歳児歯科健診での子育て相談（10回/年）
 - 「再掲」特別養護老人ホーム：介護指導（1回/月）
 - 山武がつながるネットワークの会議・研修への参加（1回/月）
 - 地域リハビリテーション関連研修・会議等への参加（随時）
 - 山武地域・職域連携推進協議会への出席（3回/年）
 - 障害児部会への出席（数回/年）
 - 災害時の地域リハビリテーション活動（随時）
- その他、要請に応じて対応

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	安房 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
重点活動 項目	・共生社会推進・資源の活用のための調査・開発・情報提供を行っていく ・地域リハに関連する事業・機関がつながる可能性を模索する。

1 連絡協議会の開催
目的) 地域リハについて周知・協力・参加の促進、地域の実情の共有
計画) 開催形式については情報収集をしながら、模索していく
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務
ア 会議・意見交換会の開催
目的) パートナーからの意見収集、広域からの情報発信の場・協力依頼
計画) パートナーのニーズに応じて開催方法・内容を模索
イ 派遣調整
目的) 広域への派遣依頼の要望を確認し、派遣につなげる。
計画) 派遣の要望を市町村に確認していく
ウ 事業報告の取りまとめ
目的) 県への報告をスムーズに行う
計画) パートナーに報告書をスムーズに行ってもらうように情報提供等を行う
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力
1. 市町村等の事業への協力
目的) 市町村等の事業協力により、広域支援センターをつなぐ事を実現する。
計画) 市町村訪問にて状況把握し、状況に合わせた支援を行っていく
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援
1. 相談内容に合わせて、対応を行っていく
目的) 相談対応を通して、関係機関と広域支援センターをつなぐ。
計画) 相談に合わせて研修会等の介入を実施。ホームページ等で啓発を実施。
2. 地域の現状を把握するためのアンケート調査を実施する
目的) 地域の実情を把握し、周知するとともに、取り組むべき事を模索する

計画) 地域の実情を把握するためのアンケートを実施
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 1. 地域リハ資源の強化・連携強化を意図して研修会を開催 目的) 研修を通して、事業所と情報・体験をつなげる。 計画) 多くの方が参加していただけるように開催方法は模索。 2. 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催 目的) 事業所・他領域の情報を得る場、参加の場を提供し、「つながる」を実現 計画) 2026年10月3日(土)第18回 南房総リハビリテーション・ケア文化祭を鋸南町中央公民館にて開催予定。
5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 1. 地域の情報を発信 目的) 地域の現状の発信、地域の資源について紹介による地域づくりの促進 計画) ホームページによる情報発信を図っていく 2. 障害児・障害者が参加を実現するための機会を創出 目的) 障害児・障害者が外出・参加できる場を創出する。 計画) 2026年7月12日に KamedaCup「みんなの海プロジェクト」を開催。 3. 障害児・障害者の理解の促進の風土づくり 目的) 障害児・障害者についての知る機会を提供する 計画) 障害者の理解を推進する企画を行っていく。 4. 千葉県内の地域リハ推進の事業への協力 目的) 県内の地域リハ推進に向けた活動に協力していく 計画) 県・地域リハ支援センター等の依頼に合わせて協力していく 5. 広域内における地域リハ推進への活動 目的) 圏域内の地域リハ推進のために会議・資源開発を行っていく 計画) 必要に応じて関係各所を招集し、会議・資源開発を開催する。

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	君津 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	君津中央病院企業団 国保直営総合病院 君津中央病院
重点活動項目	【地域リハビリテーションネットワークの強化】 ① 君津地域リハ行政意見交換会（5－ウ） 行政と顔の見える関係を構築し、地域リハビリテーション活動に関する課題の共有やそれに対する相互支援を行うための連携強化を図る。 ② きみフェス！！2026（5－エ） 講演や健康チェック、毎年の体力測定、地域の住民活動の紹介・交流ブースを開催し、地域住民の健康増進および地域情報の交流を図る。

1 連絡協議会の開催
君津地域リハビリテーション連絡協議会 実施方法：対面開催 開催時期：令和8年6月18日（木）16時00分～17時00分 参集团体：構成4市の高齢者担当課および社会福祉協議会、君津健康福祉センター、医師会、歯科医師会、介護福祉士会、君津市介護支援専門員協議会、薬剤師会、栄養士協議会、老人福祉施設連絡協議会、訪問看護ステーション協会、君津圏域PT・OT・ST連絡協議会、中核地域生活支援センター 内 容：広域支援センター活動の周知について 令和7年度広域支援センター事業実績報告及び令和8年度広域支援センター事業計画周知について 広域支援センターとしての活動方針を、関連団体と共通認識を持って推進できるよう、各団体の活動方針や地域課題を共有することについて
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務
ア 会議・意見交換会の開催 地域リハ・パートナー会議 実施方法：対面・オンライン開催 開催回数：年3回予定（令和8年6月、8月、令和9年2月） 参集团体：圏域内ちば地域リハ・パートナー施設 内 容：地域リハビリテーション活動に関する意見交換について リハ・パートナーの活動に関する報告・共有について 君津圏域広域支援センター主催研修会について
イ 派遣調整 市町村より依頼のあった事業に関して調整を図る。

ウ 事業報告の取りまとめ 年度ごとの事業についての取りまとめを実施する。
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援 ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 介護予防・日常生活支援総合事業におけるリハ職への協力依頼について、ちば地域リハ・パートナーの派遣依頼を含め、相談や人員調整を行う。 イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 施設向け出張研修 リハ職のいない施設・団体に向け、リハの視点から支援者に対し講義や研修を実施や相談受付。開催方法は、要望に応じて対面もしくはオンラインにて対応。
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 <u>君津圏域広域支援センター主催研修会</u> 実施方法：対面 開催時期：令和9年1月29日（金） 19：00～20：30 予定 対 象：地域リハビリテーション活動にかかわる施設・団体・職種 テ ー マ：「未定」 内 容：地域リハビリテーションのイメージを掴んでもらうことや興味を広く持ってもらうことを目的とし、地域リハに関わる職種や団体を対象とした研修会の実施について 地域リハに関わる人員やちば地域リハ・パートナーへの周知について
5 その他 地域リハビリテーションの推進に関する事業 ア <u>地域リハビリテーション出前講座</u> 依頼があった場合に、地域リハビリテーションやリハビリテーションの仕事についての講座を行う。尚、実施方法については、依頼元と相談の上、対面形式もしくはオンラインにて対応する。 イ 運営会議 当院内の広域支援センター委託事業担当者にて、事業推進のための会議を月1回実施 ウ <u>君津地域リハ行政意見交換会</u> 実施方法：対面開催 開催回数：年2回予定（令和8年7月、12月） 参集団体：構成4市の高齢者担当課 内 容：介護予防・日常生活支援総合事業におけるリハ職派遣について 行政の他課との連携について エ <u>一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援</u> きみフェス！！2026 実施方法：対面形式 開催時期：令和8年9月か10月頃の（土） 13：00～16：00 予定 テ ー マ：「未定」 内 容：医師やコメディカルの講演（講師はテーマに沿って依頼する） テーマに沿った健康チェックや情報提供のブース設置 住民主体の活動紹介や交流の場の提供

オ 資源が少ない領域の支援体制の構築

小児連携の会（コアラの会）

開催時期：未定

対 象：君津圏域の児童発達支援センター、小児デイサービス施設

内 容：資源マップの更新

小児デイや療育を対象に、施設の専門スタッフや対象児の把握

小児リハビリ・生活に関わる疑問点や今後の連携・活動のあり方について

調査し、アンケートにより抽出された問題や議題に関する情報共有

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

(別記第3号様式)

実施計画書

事業実施期間		令和8年4月1日～令和9年3月31日
圏域	市原 地域リハビリテーション広域支援センター	
病院名	医療法人社団白金会 白金整形外科病院	
重点活動 項目	・市町村新規依頼（住民向け介護技術研修年4回および在宅介護にかかる大規模研修会1回）の実施 ・「地域に根ざす」地域リハ活動の推進 - ちいき会を通じた地域課題の抽出と意見交換 - 介護予防による住民支援の件数維持 - らっこの会等を通じた資源の少ない領域への協力・支援	

1 連絡協議会の開催	
年1回実施予定	
参集範囲：市原市内の保健所・行政・医療機関・介護事業所・地域包括支援センターなど	
2 ちば地域リハ・パートナー関係業務	
ア 会議・意見交換会の開催	
地域リハ・パートナー会議	
状況に応じて適宜実施。	
イ 派遣調整	
地域リハ・パートナー派遣調整による介護予防事業（通いの場）への支援	
ウ 事業報告の取りまとめ	
年度末実施	
3 市町村等関係機関へのリハビリテーションに関する協力・支援	
ア 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力	
高齢者支援課	
介護予防事業（通いの場）への支援	
保健センター	
フレイル事業への支援	
共生社会推進課	
自立支援型地域ケア会議への支援（年4回及び運営会議参加）	
住民向け介護技術研修会の開催（年4回以上）	
在宅介護に係る大規模研修会の開催（年1回）	
イ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援	

保健所への支援 リハビリテーション相談事業による支援 要望に応じて研修会やチラシ作成等適宜対応 地域包括支援センターへの支援 リハビリテーション相談事業による支援 介護予防事業への講師派遣 など 市原認知症対策連絡協議会への協力支援 各種会議、イベントへの参加・協力
4 リハビリテーション関係機関従事者を対象とした研修会の開催 市原市リハビリテーション専門職研修会（年２回程度）
5 その他地域リハビリテーションの推進に関する事業 ちーき会（年 12 回実施予定） タオル体操による地域住民への直接支援 らっこの会を通じた小児・療育分野の連携づくり 地域BCP・災害リハ関連事業への協力 県支援センター主催事業への協力 HP更新等による広報活動 その他地域の実情に応じた活動

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

